

指導付き 教科書ワーク

小5 算数 宿題の解答

5年 - 第1回

願かくしてじりがくさず

名前

和清学習会



5年 - 第11回

名前

和清学習会

和清学習会 / 個別指導 WASEI

1 旅客機(ボーイング747-8)について調べました。
 全長:76.38m, 全幅(はば):68.52m, 全高(高さ):19.60m
 でした。□にあてはまる数をかきましょ。 (4点×5)



ボーイング747-8
 機体データ
 全長:76.38m
 全幅:68.52m
 全高:19.60m

		$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{100}$
十の位	一の位	十分の位	百分の位
7	6	3	8
6	8	5	2
1	9	6	0

- (1) 76.38は、10を**7**個、1を**6**個、0.1を**3**個、0.01を**8**個、合わせた数です。
- (2) 68.52は、10を**6**個、1を**8**個、0.1を**5**個、0.01を**2**個、合わせた数です。
- (3) 76.38は、0.01を **7638** 個 集めた数です。
- (4) 68.52は、0.01を **6852** 個 集めた数です。
- (5) 19.60は、0.01を **1960** 個 集めた数です。

整数や小数では、数字のかかれた位置で位がさまり、となりの位との間には、10倍、 $\frac{1}{10}$ の関係があります。



2 76.38 68.52 19.60 を 10倍すると、いくつになりますか。□にあてはまる数やことばをかきましょ。 (4点×3)

- (1) 76.38を10倍すると、小数点が**右**に1つ移り、**763.8** になります。
- (2) 68.52を10倍した数は **685.2** です。
- (3) 19.60を10倍した数は **196.(0)** です。

10倍

小数は10倍すると小数点が右に1つ移ります。

3 次の数を10倍した数をかきましょ。 (3点×6)

- ① 5.16 [**51.6**] ② 28.75 [**287.5**]
- ③ 0.8 [**8**] ④ 0.46 [**4.6**]
- ⑤ 0.04 [**0.4**] ⑥ 0.037 [**0.37**]

4 76.38 68.52 19.60 を $\frac{1}{10}$ にした数は、いくつになりますか。□にあてはまる数やことばをかきましょ。 (4点×3)

- (1) 76.38を $\frac{1}{10}$ にすると、小数点が**左**に1つ移り、**7.638** になります。
- (2) 68.52を $\frac{1}{10}$ にした数は **6.852** です。
- (3) 19.60を $\frac{1}{10}$ にした数は **1.96(0)** です。

小数を $\frac{1}{10}$ にすると小数点が左に1つ移ります。

5 次の数を $\frac{1}{10}$ にした数をかきましょ。 (3点×6)

- ① 36.2 [**3.62**] ② 493.8 [**49.38**]
- ③ 5 [**0.5**] ④ 7.3 [**0.73**]
- ⑤ 0.6 [**0.06**] ⑥ 0.91 [**0.091**]

6 □にあてはまる数やことばをかきましょ。 (2点×10)

- (1) 6.407は、1を**6**個、0.1を**4**個、0.001を**7**個 合わせた数です。
- (2) 46.05は、10を**4**個、1を**6**個、0.01を**5**個 合わせた数です。
- (3) 8.39は、0.01を **839** 個 集めた数です。
- (4) 0.196は、0.001を **196** 個 集めた数です。
- (5) 5.94を10倍した数は **59.4** です。
- (6) 0.028を10倍した数は **0.28** です。
- (7) 4.51を $\frac{1}{10}$ にした数は **0.451** です。
- (8) 0.22を $\frac{1}{10}$ にした数は **0.022** です。
- (9) 8.29は、0.829を **10倍** にした数です。
- (10) 7.04は、70.4を $\frac{1}{10}$ (10分の1)にした数です。



2	整数と小数	小数の表し方-2	学習日	/
----------	--------------	----------	-----	---

1 21.098kmの10倍, 100倍, 1000倍した長さを調べます。□にあてはまる数をかきましょう。(2点×3)

(1) 21.098の10倍 $21.098 \times 10 =$ 210.98

(2) 21.098の100倍 $21.098 \times 100 =$ 2109.8

(3) 21.098の1000倍 $21.098 \times 1000 =$ 21098

整数や小数を, 10倍, 100倍, 1000倍すると, 小数点は右にそれぞれ 1けた, 2けた, 3けた 移ります。



2 361.5mを $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にした長さを調べます。□にあてはまる数をかきましょう。(2点×3)

(1) 361.5の $\frac{1}{10}$ $361.5 \div 10 =$ 36.15

(2) 361.5の $\frac{1}{100}$ $361.5 \div 100 =$ 3.615

(3) 361.5の $\frac{1}{1000}$ $361.5 \div 1000 =$ 0.3615

オアシス・オブ・ザ・シーズ/全長:361.5m



整数や小数を, $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にすると, 小数点は左にそれぞれ 1けた, 2けた, 3けた 移ります。



3 次の数を10倍, 100倍, 1000倍した数を, じゅんにかきましょう。(2点×12)

- ① 2.64 → [26.4], [264], [2640]
- ② 0.7 → [7], [70], [700]
- ③ 3.491 → [34.91], [349.1], [3491]
- ④ 0.068 → [0.68], [6.8], [68]

4 次の数を $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にした数を, じゅんにかきましょう。(2点×12)

- ① 476.3 → [47.63], [4.763], [0.4763]
- ② 38.06 → [3.806], [0.3806], [0.03806]
- ③ 50.9 → [5.09], [0.509], [0.0509]
- ④ 20 → [2], [0.2], [0.02]

5 次の数は 4.78 や 0.293 を何倍した数ですか。(2点×6)

- ① 4.78
- ア 478 [100 倍] イ 47.8 [10 倍] ウ 4780 [1000 倍]
- ② 0.293
- ア 29.3 [100 倍] イ 2.93 [10 倍] ウ 293 [1000 倍]

6 次の数は 91.5 や 8.04 の 何分の1の数ですか。(2点×6)

- ① 91.5
- ア 9.15 [$\frac{1}{10}$] イ 0.915 [$\frac{1}{100}$] ウ 0.0915 [$\frac{1}{1000}$]
- ② 8.04
- ア 0.804 [$\frac{1}{10}$] イ 0.00804 [$\frac{1}{1000}$] ウ 0.0804 [$\frac{1}{100}$]

7 次の計算をしましょう。(2点×8)

- ① $0.38 \times 10 = 3.8$ ② $7.11 \times 100 = 711$
- ③ $0.27 \times 1000 = 270$ ④ $9.03 \times 1000 = 9030$
- ⑤ $6.4 \div 10 = 0.64$ ⑥ $53.2 \div 100 = 0.532$
- ⑦ $76.5 \div 1000 = 0.0765$ ⑧ $49 \div 1000 = 0.049$



1 東京ゲートブリッジ(2.618km)の 2.618という数について、□にあてはまる数をかきましょう。(5点×3)

(1) 2.618という数は、2と **0.618** を合わせた数です。

(2) $\frac{1}{10}$ の位の数字は **6** , $\frac{1}{100}$ の位の数字は **1** ,
 $\frac{1}{1000}$ の位の数字は **8** です。

(3) 2.618は、0.001を **2618** 個集めた数です。



2 ポンチャートレイン湖コーズウェイ(38.41km)の 38.41という数について答えましょう。

(1) 38.41を 10倍, 100倍, 1000倍した数を, じゅんにかきましょう。(3点×6)

{ **384.1** }, { **3841** }, { **38410** }

(2) 38.41を $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にした数を, じゅんにかきましょう。

{ **3.841** }, { **0.3841** }, { **0.03841** }



3 245.106という数について, あとの問題に答えましょう。(5点×2)

(1) 245.106 を 10倍, 100倍, 1000倍にしたとき, 小数点の位置はどのように移りますか。説明しましょう。

{ **右にそれぞれ1けた, 2けた, 3けた 移ります。** }

(2) 245.106 を $\frac{1}{10}$, $\frac{1}{100}$, $\frac{1}{1000}$ にしたとき, 小数点の位置はどのように移りますか。説明しましょう。

{ **左にそれぞれ1けた, 2けた, 3けた 移ります。** }

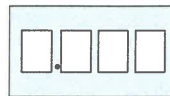
4 **1, 3, 5, 7**のカードを1まいずつ使い, 下の□にあてはめて小数を作ります。あとの問題に答えましょう。(3点×4)

(1) いちばん小さい数と, 2番目に小さい数を答えましょう。

{ **1.357** } { **1.375** }

(2) いちばん大きい数と, 2番目大きい数を答えましょう。

{ **7.531** } { **7.513** }



5 次の計算をしましょう。

(2点×12)

① $0.47 \times 10 = 4.7$

② $0.03 \times 10 = 0.3$

③ $3.94 \times 100 = 394$

④ $22.6 \times 100 = 2260$

⑤ $0.09 \times 1000 = 90$

⑥ $5.02 \times 1000 = 5020$

⑦ $57.3 \div 10 = 5.73$

⑧ $7.5 \div 10 = 0.75$

⑨ $9.6 \div 100 = 0.096$

⑩ $20 \div 100 = 0.2$

⑪ $68.1 \div 1000 = 0.0681$

⑫ $70 \div 1000 = 0.07$

6 □にあてはまる数やことばをかきましょう。

(3点×4)

(1) 8.023は, 1を **8** 個, 0.01を **2** 個, 0.001を **3** 個 合わせた数です。

(2) 5.101は, 0.001を **5101** 個集めた数です。

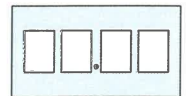
(3) 48.09は, 0.4809を **100倍** にした数です。

(4) 0.0756は, 75.6を $\frac{1}{1000}$ にした数です。

7 **2, 5, 8, 9**のカードを1まいずつ使い, 下の□にあてはめて小数を作ります。あとの問題に答えましょう。(3点×3)

(1) いちばん大きい数と, いちばん小さい数を答えましょう。

{ **98.52** } { **25.89** }

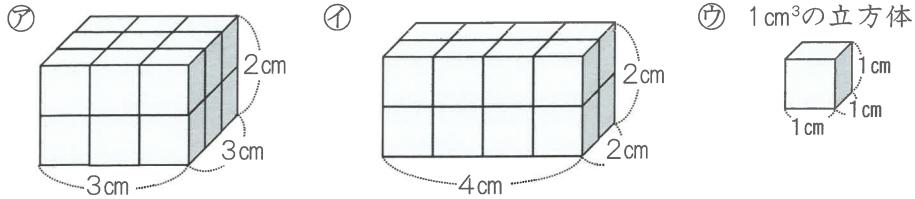


(2) 60に いちばん近い数を答えましょう。

{ **59.82** }

4	体積	直方体・立方体の体積	学習日
----------	-----------	------------	---

1 1辺が1cmの立方体を積み重ねて、㉞, ㉟の直方体をつりました。(5点×4)



(1) ㉞, ㉟の直方体は, ㉟の1辺が1cmの立方体が何個分ありますか。

㉞ [18 個分] ㉟ [16 個分]

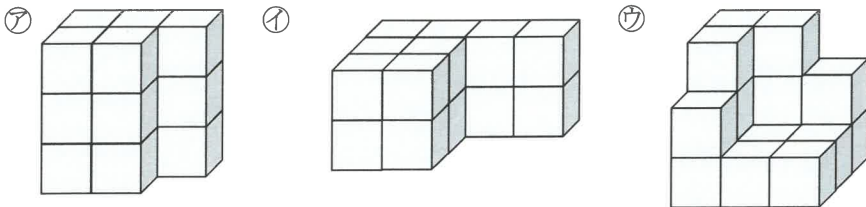
かさのことをたいせき体積といいます。
 体積は, 1辺が1cmの立方体がいくつ分あるかで表します。
 1辺が1cmの立方体の体積は1cm³(りっぽう1立方センチメートル)です。



(2) ㉞, ㉟の直方体の体積は, 何cm³ですか。

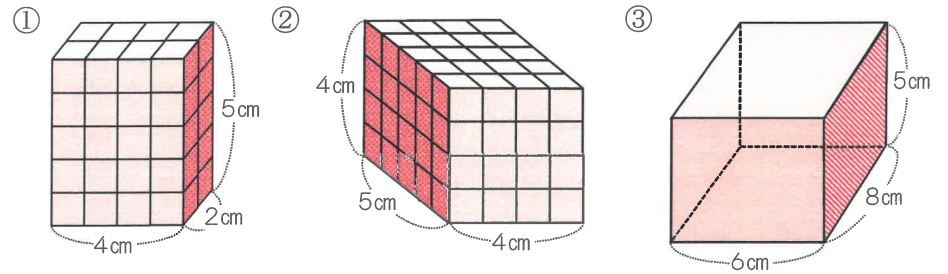
㉞ [18 cm³] ㉟ [16 cm³]

2 1辺が1cmの立方体の積み木で, 下のような形をつりました。体積はそれぞれ何cm³ですか。(10点×3)



㉞ [15 cm³] ㉟ [16 cm³] ㉟ [17 cm³]

3 1辺が1cmの立方体の積み木で, 下のような形をつりました。体積はそれぞれ何cm³ですか。□にあてはまる数をかいて求めましょう。(10点×3)



㉞ 1だん目は, 1辺が1cmの立方体が, たて2個, 横4個で 2×4
 それが5だんあるので, $2 \times 4 \times 5 = 40$ 答え 40 cm³

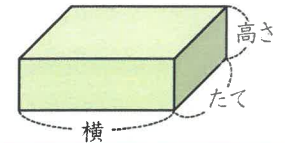
㉟ 1だん目は, 1辺が1cmの立方体が, たて5個, 横4個で 5×4
 それが4だんあるので, $5 \times 4 \times 4 = 80$ 答え 80 cm³

㉟ ①や②と同じように考えて, $8 \times 6 \times 5 = 240$
 答え 240 cm³

【直方体や立方体の体積を求める公式】

直方体の体積 = たて × 横 × 高さ

立方体の体積 = 1辺 × 1辺 × 1辺



4 公式を使って, 次の体積を求めましょう。(10点×2)

① たて10cm, 横9cm, 高さ7cmの直方体の体積

(式) $10 \times 9 \times 7 = 630$ (cm³)

答え [630 cm³]

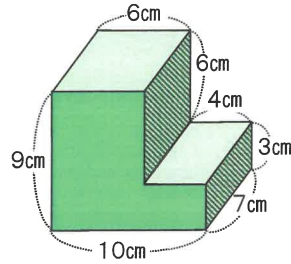
② 1辺 5cmの立方体の体積

(式) $5 \times 5 \times 5 = 125$ (cm³)

答え [125 cm³]

5	基本	体積	体積の求め方のくふう	学習日	/
----------	----	-----------	------------	-----	---

① 右のような図形があります。この図形の体積のいろいろな求め方を、直方体の体積の公式を使って考え、説明しましょう。また、その考え方があって、体積を求めましょう。(10点×5)

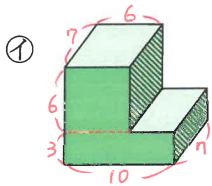


⑦ たてに線を入れて、2つの直方体に分けて求めます。



(式) $7 \times 6 \times 9 = 378 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{左}$
 $7 \times 4 \times 3 = 84 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{右}$
 $378 + 84 = 462 \text{ (cm}^3\text{)}$

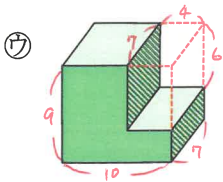
答え〔 462 cm³ 〕



(説明) 横に線を入れて、2つの直方体に分けて求めます。

(式) $7 \times 10 \times 3 = 210 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{下}$
 $7 \times 6 \times 6 = 252 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{上}$
 $210 + 252 = 462 \text{ (cm}^3\text{)}$

答え〔 462 cm³ 〕



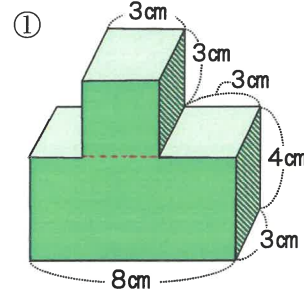
(説明) かけている部分を つぎとした直方体の体積から、かけている部分の体積を引いて求めます。

(式) $7 \times 10 \times 9 = 630 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{つぎとした直方体}$
 $7 \times 4 \times 6 = 168 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{かけている部分}$
 $630 - 168 = 462 \text{ (cm}^3\text{)}$

答え〔 462 cm³ 〕

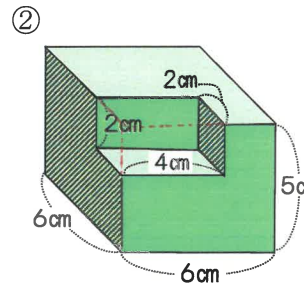
② 次の図形の体積をくふうして求めましょう。

(12点×3)



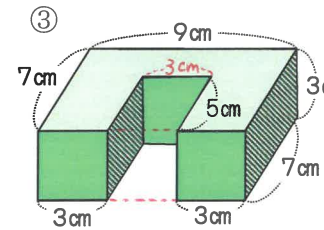
(式) $3 \times 3 \times 3 = 27 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{上}$
 $3 \times 8 \times 4 = 96 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{下}$
 $27 + 96 = 123 \text{ (cm}^3\text{)}$

答え〔 123 cm³ 〕



(式) $6 \times 6 \times 5 = 180 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{つぎとした直方体}$
 $4 \times 2 \times 2 = 16 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{かけている部分}$
 $180 - 16 = 164 \text{ (cm}^3\text{)}$

答え〔 164 cm³ 〕

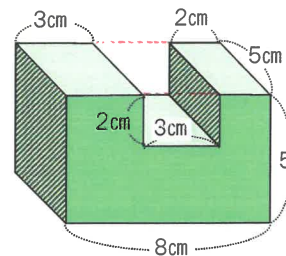


(式) $9 - 3 - 3 = 3 \text{ (cm)}$
 $7 \times 9 \times 3 = 189 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{つぎとした直方体}$
 $5 \times 3 \times 3 = 45 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{かけている部分}$
 $189 - 45 = 144 \text{ (cm}^3\text{)}$

答え〔 144 cm³ 〕

③ 次の図形の体積をくふうして求めましょう。

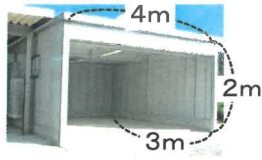
(14点)



(式) $5 \times 8 \times 5 = 200 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{つぎとした直方体}$
 $5 \times 3 \times 2 = 30 \text{ (cm}^3\text{)} \dots \text{かけている部分}$
 $200 - 30 = 170 \text{ (cm}^3\text{)}$

答え〔 170 cm³ 〕

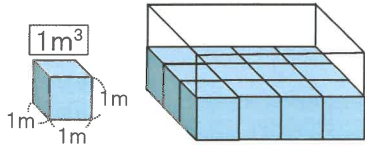
1 たて3m, 横4m, 高さ2mの直方体の形をした車庫の体積を求めます。□にあてはまる数をかきましょう。
(10点×2)



(1) それぞれの長さをcmになおして考えると、
たて cm, 横 cm, 高さ cmだから、
求める体積は、 × × = cm³(大きな数)になります。

(2) そこで、1辺が1mの立方体の体積「1m³(1立方メートル)」をもとにして考えます。

たて3m, 横4m, 高さ2mの直方体の体積は、
 × × = m³になります。
答え m³



大きな体積は、1辺が1mの立方体がいっく分あるかで表します。
1辺が1mの立方体の体積は1m³(^{リッぽう}1立方メートル)です。
m³も体積の単位です。

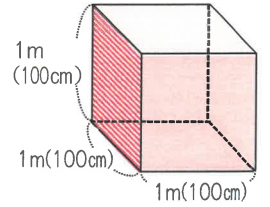


2 次の直方体や立方体の体積を求めましょう。(8点×3)

- ① (式) $7 \times 7 \times 7 = 343 \text{ (m}^3\text{)}$ 答え m³
- ② (式) $2 \times 6 \times 2 = 24 \text{ (m}^3\text{)}$ 答え m³
- ③ (式) $6 \times 8 \times 3 = 144 \text{ (m}^3\text{)}$ 答え m³

3 1m³は 何cm³ですか。1m³は、1辺が100cmの立方体の体積であることから考えて求めましょう。(8点)

(式) $100 \times 100 \times 100 = 1000000 \text{ (cm}^3\text{)}$



答え cm³

4 73m³は 何cm³ですか。(8点)

$1 \text{ m}^3 = 1000000 \text{ cm}^3$ から

答え cm³

5 29000000cm³は 何m³ですか。(8点)

$1000000 \text{ cm}^3 = 1 \text{ m}^3$ から

答え m³

6 □にあてはまる数をかきましょう。(4点×8)

- ① $8 \text{ m}^3 = \text{ cm}^3$ ② $40 \text{ m}^3 = \text{ cm}^3$
- ③ $0.5 \text{ m}^3 = \text{ cm}^3$ ④ $0.07 \text{ m}^3 = \text{ cm}^3$
- ⑤ $3000000 \text{ cm}^3 = \text{ m}^3$ ⑥ $1600000 \text{ cm}^3 = \text{ m}^3$
- ⑦ $900000 \text{ cm}^3 = \text{ m}^3$ ⑧ $82000000 \text{ cm}^3 = \text{ m}^3$

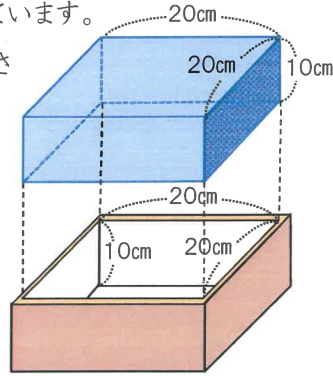
1 直方体の形をした入れ物に、水がいっぱい入っています。

入れ物の内側の長さは、たて20cm、横20cm、深さ10cmです。入れ物の水の体積は何 cm^3 ですか。

(10点)

(式) $20 \times 20 \times 10 = 4000 (\text{cm}^3)$

答え [4000cm^3]



入れ物に、どれだけようせきの体積のものが入るかというときに、その体積を、入れ物のようせき容積といいます。

また、上の図の20cm、20cm、10cmのように、内側をはかった長さをうちのりといいます。内側の高さは、深さといいます。



2 次の入れ物の容積を求めましょう。

(10点×2)

① うちのりが、たて8cm、横10cm、深さ4cmの直方体の入れ物の容積

(式) $8 \times 10 \times 4 = 320 (\text{cm}^3)$

答え [320cm^3]

② うちのりが、たて、横、深さがどれも4cmの立方体の入れ物の容積

(式) $4 \times 4 \times 4 = 64 (\text{cm}^3)$

答え [64cm^3]

3 1Lますには、うちのりの たて、横、深さがどれも10cmのますがあります。1Lますの容積は何 cm^3 ですか。 (10点)

(式) $10 \times 10 \times 10 = 1000 (\text{cm}^3)$

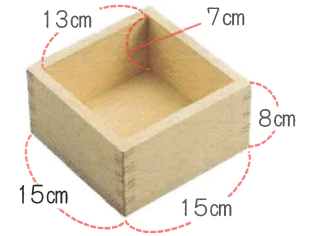
答え [1000cm^3]



4 あつさ1cmの板で作った、下の図のような直方体の形をしたマスがあります。このマスの容積は何 cm^3 ですか。 (10点)

(式) $13 \times 13 \times 7 = 1183 (\text{cm}^3)$

答え [1183cm^3]



5 にあてはまる数をかきましょう。

(5点×4)

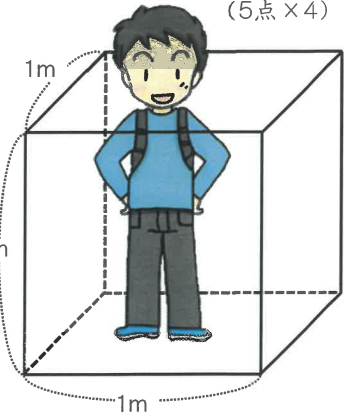
(1) 1m^3 は cm^3 です。

(2) 1L は cm^3 です。

だから、 1m^3 は L になります。

大きな かさの単位に kL (キロリットル) があります。 1kL は 1000L です。

$1 \text{kL} = 1000 \text{L}$



(3) 1kL は何 m^3 ですか。……… m^3

6 長さの単位と体積の単位の関係の表を見て、 にあてはまる数をかきましょう。

(5点×6)

1 辺の長さ	1cm	—	10cm	1m
立方体の体積	1cm^3	100cm^3	1000cm^3	1m^3
	1mL	1dL	1L	1kL

(1) $2 \text{L} =$ cm^3

(2) $50 \text{mL} =$ cm^3

(3) $7 \text{dL} =$ cm^3

(4) $3 \text{kL} =$ m^3

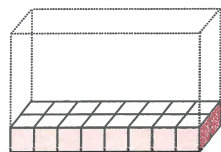
(5) $8 \text{m}^3 =$ L

(6) $60 \text{m}^3 =$ kL

- 1 1辺1cmの立方体の積み木を下の図のようにならべ、これを5だん重ねて、直方体を作りました。できた直方体の体積は何 cm^3 ですか。(8点)

$$2 \times 8 \times 5 = 80 (\text{cm}^3)$$

答え〔 80cm^3 〕



- 2 体積をもとめる公式の、□にあてはまることばをかきましょう。(5点×2)

(1) 立方体の体積 = × ×

(2) 直方体の体積 = × ×

しっかり
おぼえて
おこう!



- 3 公式を使って、次の体積を求めましょう。(7点×2)

- ① たて4cm、横9cm、高さ5cmの直方体の体積

$$(式) \quad 4 \times 9 \times 5 = 180 (\text{cm}^3)$$

答え〔 180cm^3 〕

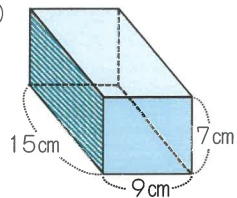
- ② 1辺 6cmの立方体の体積

$$(式) \quad 6 \times 6 \times 6 = 216 (\text{cm}^3)$$

答え〔 216cm^3 〕

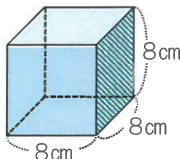
- 4 次の直方体や立方体の体積を求めましょう。(8点×2)

① $(式) \quad 15 \times 9 \times 7 = 945 (\text{cm}^3)$



答え〔 945cm^3 〕

② $(式) \quad 8 \times 8 \times 8 = 512 (\text{cm}^3)$

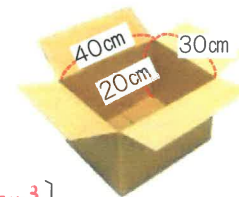


答え〔 512cm^3 〕

- 5 うちのりが、たて30cm、横40cm、深さ20cmの直方体の箱の容積は何 cm^3 ですか。(8点)

$$(式) \quad 30 \times 40 \times 20 = 24000 (\text{cm}^3)$$

答え〔 24000cm^3 〕



- 6 次の体積や容積を求めましょう。(7点×2)

- ① うちのりが、たて8cm、横10cm、深さ6cmの直方体の入れ物の容積

$$(式) \quad 8 \times 10 \times 6 = 480 (\text{cm}^3)$$

答え〔 480cm^3 〕

- ② たて、横、深さがどれも3mの立方体の体積

$$(式) \quad 3 \times 3 \times 3 = 27 (\text{m}^3)$$

答え〔 27m^3 〕

- 7 □にあてはまる数をかきましょう。(3点×6)

(1) 3L = cm^3

(2) 6dL = cm^3

(3) 9000 cm^3 = L

(4) 800 cm^3 = dL

(5) 5 m^3 = cm^3

(6) 29000000 cm^3 = m^3

- 8 □にあてはまる数をかきましょう。(3点×4)

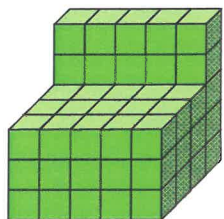
(1) 9kL = m^3

(2) 30 m^3 = kL

(3) 6 m^3 = L

(4) 20000L = m^3

1 1辺が1cmの立方体の積み木で、右のような形をつりました。体積は何 cm^3 ですか。
(10点)

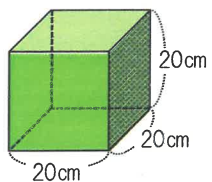


{ 70 cm^3 }

(10点×2)

2 次の直方体や立方体の体積を求めましょう。

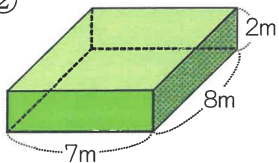
①



(式) $20 \times 20 \times 20 = 8000 (\text{cm}^3)$

答え { 8000 cm^3 }

②



(式) $8 \times 7 \times 2 = 112 (\text{m}^3)$

答え { 112 m^3 }

3 次の入れ物の容積を求めましょう。

(10点×2)

① うちのりが、たて、横、深さがどれも40cmの立方体の水そうの容積

(式) $40 \times 40 \times 40 = 64000 (\text{cm}^3)$

答え { 64000 cm^3 }

② うちのりが、たて40cm、横65cm、深さ10cmの直方体の入れ物の容積

(式) $40 \times 65 \times 10 = 26000 (\text{cm}^3)$



答え { 26000 cm^3 }

4 □にあてはまる数をかきましょう。

(2点×4)

① $8\text{L} = 8000 \text{cm}^3$

② $0.2\text{dL} = 20 \text{cm}^3$

③ $3000\text{cm}^3 = 3 \text{L}$

④ $500\text{cm}^3 = 5 \text{dL}$

5 □にあてはまる数をかきましょう。

(2点×6)

① $4\text{m}^3 = 4000000 \text{cm}^3$

② $90\text{m}^3 = 90000000 \text{cm}^3$

③ $56000000\text{cm}^3 = 56 \text{m}^3$

④ $180000\text{cm}^3 = 1.8 \text{m}^3$

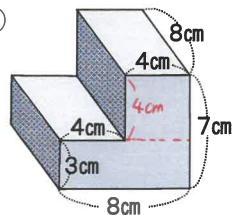
⑤ $0.3\text{m}^3 = 300000 \text{cm}^3$

⑥ $7700000\text{cm}^3 = 7.7 \text{m}^3$

6 次の図形の体積をくふうして求めましょう。

(10点×3)

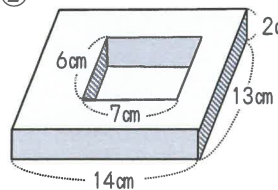
①



(式) $8 \times 8 \times 3 = 192 (\text{cm}^3)$... 下
 $8 \times 4 \times (4-3) = 128 (\text{cm}^3)$... 上
 $192 + 128 = 320 (\text{cm}^3)$

答え { 320 cm^3 }

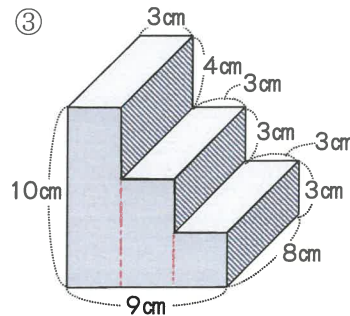
②



(式) $13 \times 14 \times 2 = 364 (\text{cm}^3)$... つぎたした直方体
 $6 \times 7 \times 2 = 84 (\text{cm}^3)$... かけている部分
 $364 - 84 = 280 (\text{cm}^3)$

答え { 280 cm^3 }

③

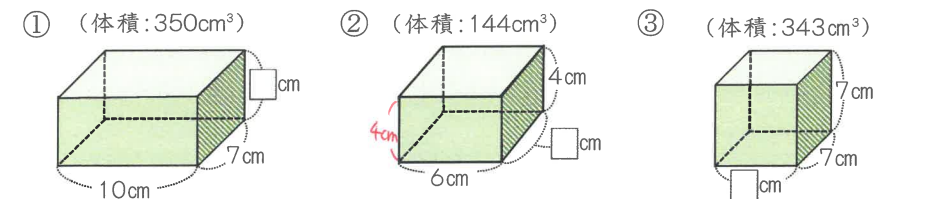


(式) $8 \times 3 \times 10 = 240 (\text{cm}^3)$... 左
 $8 \times 3 \times (3+3) = 144 (\text{cm}^3)$... まん中
 $8 \times 3 \times 3 = 72 (\text{cm}^3)$... 右
 $240 + 144 + 72 = 456 (\text{cm}^3)$

(別) $\left[\begin{array}{l} 10 + (3+3) + 3 = 19 \\ 8 \times 3 \times 19 = 456 \end{array} \right]$

答え { 456 cm^3 }

1 □にあてはまる数を求めましょう。(8点×3)



① (式) $7 \times 10 = 70$
 $350 \div 70 = 5 \text{ (cm)}$ 答え [5 (cm)]

② (式) $4 \times 6 = 24$
 $144 \div 24 = 6 \text{ (cm)}$ 答え [6 (cm)]

③ (式) $7 \times 7 = 49$
 $343 \div 49 = 7 \text{ (cm)}$ 答え [7 (cm)]

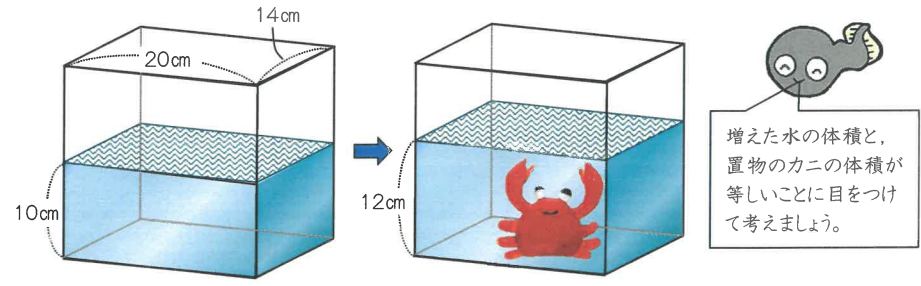
2 たて8cm, 横5cmの直方体をつくっています。(8点×3)

① 高さを2cmにすると, 体積は何cm³になりますか。
 (式) $8 \times 5 = 40$
 $40 \times 2 = 80 \text{ (cm}^3\text{)}$ 答え [80 cm³]

② 体積を200cm³にするには, 高さを何cmにすればよいですか。
 (式) $200 \div 40 = 5 \text{ (cm)}$ 答え [5 cm]

③ 体積を①の直方体の6倍にするには, 高さを何cmにすればよいですか。
 (式) $2 \times 6 = 12 \text{ (cm)}$ 答え [12 cm]

3 下のような直方体の形をした入れものがあります。これに深さ10cmまで水を入れ, その中に^{おきもの}置物のカニをはずめたら, 水の深さが12cmになりました。



(1) 置物のカニの体積は, 何cm³ですか。(20点)
 (式) $12 - 10 = 2 \text{ (cm)}$
 $14 \times 20 = 280 \text{ (cm}^2\text{)}$
 $280 \times 2 = 560 \text{ (cm}^3\text{)}$ (560 cm³)

(2) カニを入れものから取り出して, 今度はねん土のかたまりをはずめました。すると, 水の深さが16cmになりました。このねん土の体積は何cm³ですか。(20点)
 (式) $16 - 10 = 6 \text{ (cm)}$
 $(14 \times 20 = 280)$
 $280 \times 6 = 1680 \text{ (cm}^3\text{)}$ (1680 cm³)



(3) 同じねん土を全部使って, 今度はへびをつくりました。このへびを水の中(深さ10cm)にはずめると, 水の深さはどうなると思いますか。(12点)

(例) $\left[\begin{array}{l} \text{ねん土の体積はかたまりのときと同じだから,} \\ \text{水の深さは16cmになる。} \end{array} \right]$

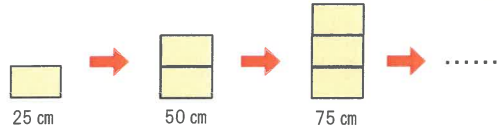


11 基本 比例 高さはどう変わるかな? 学習日

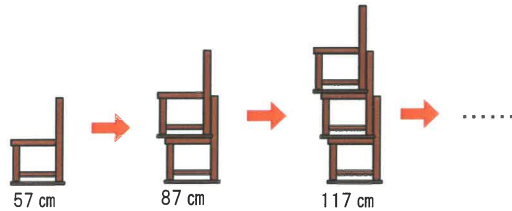
1 右のような箱とイスがあります。下のよう
積み重ねていくと、高さはどのように変わっ
ていくでしょうか。



箱を積み重ねたとき



イスを積み重ねたとき



(1) 積む数と全体の高さの関係を、表に書きましょう。(10点×2)

箱を積み重ねたとき

箱の数(個)	1	2	3	4	5	6
箱全体の高さ(cm)	25	50	75	100	125	150

イスを積み重ねたとき

イスの数(個)	1	2	3	4	5	6
イス全体の高さ(cm)	57	87	117	147	177	207

(2) 箱の数が2倍になると、全体の高さはどうなりますか。(10点)

答え[2倍になる]

(3) 箱の数が3倍になると、全体の高さはどうなりますか。(10点)

答え[3倍になる]

(4) イスの数が2倍、3倍になったとき、全体の高さも2倍、3倍になりますか。(10点)

答え[なりません。]

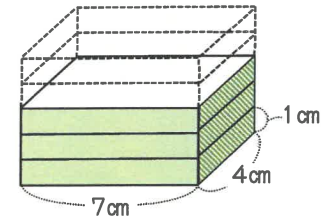
箱の数が2倍、3倍、……になると、それにもなって箱全体の
高さも2倍、3倍、……になります。
このようなとき、箱全体の高さは、箱の数に ^{ひれい}比例する といひます。
イスの全体の高さは、イスの数に比例しません。



2 直方体のたて、横を、それぞれ 4cm、7cmときめ、
高さを1cm、2cm、3cm、……と 変えていきます。

(1) 高さが1cmずつ増えていくと、体積はどれだけずつ
増えていきますか。表にかいて調べましよう。(8点×4)

高さ(cm)	1	2	3	4	5	6
体積(cm³)	28	56	84	112	140	168



答え[28 cm³ずつ増えていく]

(2) 高さが2倍になると、体積はどうなりますか。 答え[2倍になる]

(3) 高さが2倍、3倍、……になると、体積はどうなりますか。
[(それにもなっ)体積も 2倍、3倍、…になる。]

(4) 体積が224cm³になるのは、高さが何cmのときですか。

(式) $224 \div 28 = 8$

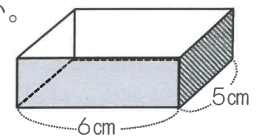
答え[8 cm]

(9点×2)

3 たて5cm、横6cmの直方体をつくっています。

① 体積を120cm³にするには、高さを何cmにすればよいですか。

(式) $5 \times 6 = 30$
 $120 \div 30 = 4$



答え[4 cm]

② 体積を①で作った直方体の3倍にするには、高さを何cmにすればよいですか。

(式) $4 \times 3 = 12$
($120 \times 3 = 360$) てもよい。
 $360 \div 30 = 12$

答え[12 cm]

1 1mのねだんが70円のホースがあります。

(1) ホースの長さとお金の関係を表にかいて調べましょう。(8点)

長さ(m)	1	2	3	4	5	6
代金(円)	70	140	210	280	350	420



1m70円

(2) 長さが2倍、3倍、……になると、それにもなると代金はどうなりますか。(8点)

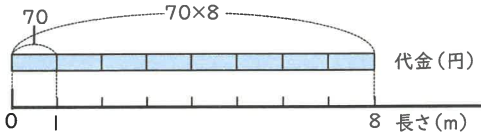
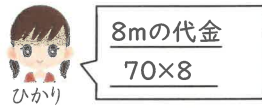
答え〔代金も、2倍、3倍、…になる。〕

(3) 代金は、ホースの長さに比例しますか。(8点)

答え〔比例します。〕

(4) ひかりさんは、長さが8mのときの代金を、右のような式で求めました。この式でよいわけを説明しましょう。

(10点)



ホースの代金は長さに比例しているから、ホースの長さが8倍になると、代金も8倍になるから。



左のような図にかいて考えることもできます。



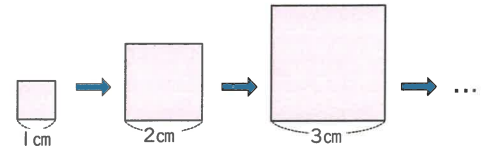
(5) 長さが15mのときの代金を求める式をかきましょう。また、その式になるわけを図を使って説明しましょう。(6点+10点)

(式) 70×15



ホースの代金は長さに比例しているから、ホースの長さが15倍になると、代金も15倍になるから。 (答) 1050円

2 正方形の1辺の長さを、1cm, 2cm, 3cm, ……と増やしていくと、まわりの長さはどのように変わっていきますか。



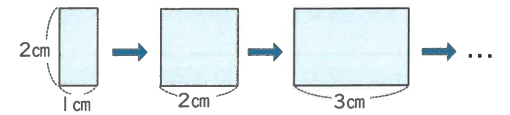
(1) 表にかいて調べましょう。(10点)

1辺の長さ(cm)	1	2	3	4	5	6
まわりの長さ(cm)	4	8	12	16	20	24

(2) まわりの長さは、正方形の1辺の長さに比例しますか。(10点)

答え〔比例します。〕

3 たて2cmの長方形の横の長さを、1cm, 2cm, 3cm, ……と増やしていくと、長方形の面積はどのように変わっていきますか。



(1) 表にかいて調べましょう。(10点)

横の長さ(cm)	1	2	3	4	5	6
長方形の面積(cm ²)	2	4	6	8	10	12

(2) 長方形の面積は、横の長さに比例しますか。(10点)

答え〔比例します。〕

4 つぎの2つの関係は、比例しますか、しませんか。(5点×2)

(1) 1個70円の消しゴムを何個か買うとき、買った消しゴムの個数と代金との関係。

答え〔比例します。〕

(2) 正方形の1辺の長さを、1cm, 2cm, 3cm, ……と増やしていったときの、正方形の1辺の長さとお金の関係。

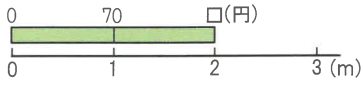
答え〔比例しません。〕

① □にあてはまる数や式を書きましょう。

(1) 1mが70円のリボンを2m買ったときの代金は何円になりますか。(5点)

(式) $70 \times \boxed{2} = \boxed{140}$ 答え $\boxed{140}$ 円

1mのねだん × 長さ = 代金



(2) 1mが70円のリボンを2.6m買ったときの代金は何円になりますか。(5点)

(式) $\boxed{70 \times 2.6}$

(1)のことばの式にあてはめて、式をかきましょう。

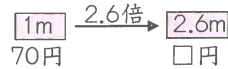


(3) 70×2.6 の計算のしかたを考え、説明しましょう。(10点+8点)

㊦ 2.6mを2mと $\boxed{0.6}$ mに分けて考えます。

2mの代金は、 $70 \times \boxed{2} = \boxed{140}$ (円)になります。

0.6mの代金は、0.1mの代金の $\boxed{6}$ 倍です。



0.1mの代金は、 $70 \div \boxed{10} = \boxed{7}$ (円)だから、

0.6mの代金は、 $\boxed{7} \times 6 = \boxed{42}$ (円)になります。

だから、2.6mの代金は、 $\boxed{140} + \boxed{42} = \boxed{182}$ (円)になります。

㊧ 2.6mは26mの $\frac{1}{10}$ であることから考えます。

2.6mの代金は、26mの代金の $\frac{1}{10}$ になるので、 $\boxed{10}$ でわって求めます。

$70 \times 2.6 = 70 \times 26 \div \boxed{10} = \boxed{182}$ (円)になります。

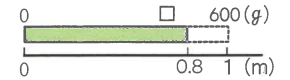
② 次の計算をしましょう。(3点×4)

(1) $40 \times 1.2 = 48$ (2) $60 \times 1.8 = 108$

(3) $30 \times 4.6 = 138$ (4) $80 \times 3.5 = 280$

③ 1mの重さが600gのはり金 0.8mの重さは何gですか。□にあてはまる数や式を書きましょう。(8点)

0.8mの重さは、(式) $\boxed{600 \times 0.8}$ で求めます。

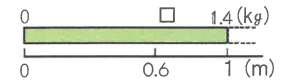


0.8mの重さは 8mの重さの $\frac{1}{10}$ になるので、 $\boxed{10}$ でわって求めます。

(式) $600 \times 0.8 = (600 \times 8) \div \boxed{10} = \boxed{480}$ 答え $\boxed{480}$ g

④ 1mの重さが1.4kgの鉄のぼうがあります。この鉄のぼう 0.6mの重さは何kgですか。(8点+6点)

㊦ 0.6mの重さは、(式) $\boxed{1.4 \times 0.6}$ で求めます。



0.6mの重さは 6mの重さの $\frac{1}{10}$ になるので、 $\boxed{10}$ でわって求めます。

(式) $1.4 \times 0.6 = (1.4 \times 6) \div \boxed{10} = \boxed{0.84}$ 答え $\boxed{0.84}$ kg

㊧ 1.4 と 0.6 の両方を10倍して、整数にして計算するしかたをもとに考えます。

(式) $1.4 \times 0.6 = 14 \times 6 \div \boxed{100} = \boxed{0.84}$ 答え $\boxed{0.84}$ kg

⑤ 2.3×0.02 の計算のしかたを考え、説明しましょう。(8点)

(説明) ㊦ 0.02 は2の $\frac{1}{100}$ であることから考えて、 $2.3 \times 0.02 = 2.3 \times 2 \div 100 = 0.046$ となります。
 ㊧ 2.3を10倍し、0.02を100倍して整数にして考え、 $2.3 \times 0.02 = 23 \times 2 \div 1000 = 0.046$ となります。

⑥ 次の計算をしましょう。(3点×6)

(1) $0.2 \times 0.4 = 0.08$ (2) $0.7 \times 0.9 = 0.63$

(3) $0.5 \times 0.6 = 0.3$ (4) $1.8 \times 0.3 = 0.54$

(5) $3 \times 2.3 = 6.9$ (6) $40 \times 0.8 = 32$

⑦ 次の計算をしましょう。(3点×4)

(1) $1.3 \times 0.05 = 0.065$ (2) $19 \times 0.04 = 0.76$

(3) $0.7 \times 0.09 = 0.063$ (4) $0.08 \times 0.5 = 0.04$

1 5.6×2.3の筆算のしかたを考え、おぼえましょう。(6点)

小数をかける筆算のしかた

積の小数点から下のけた数は、かけられる数とかける数の小数点から下のけた数の和になります。

積の小数点から下のけた数は、かけられる数とかける数の小数点から下のけた数の和になります。

★計算のしかたをおぼえたら○をつけよう。 [○]

2 次の計算のつづきをして、小数点をつけましょう。(4点×3)

①
$$\begin{array}{r} 3.4 \text{1けた} \\ \times 6.7 \text{1けた} \\ \hline 238 \\ 204 \\ \hline 22.78 \end{array}$$
 ...2けた

②
$$\begin{array}{r} 0.49 \text{2けた} \\ \times 5.3 \text{1けた} \\ \hline 147 \\ 245 \\ \hline 2.597 \end{array}$$
 ...3けた

③
$$\begin{array}{r} 3.6 \text{1けた} \\ \times 0.72 \text{2けた} \\ \hline 72 \\ 252 \\ \hline 2.592 \end{array}$$
 ...3けた

3 次の計算をしましょう。(3点×8)

①
$$\begin{array}{r} 2.8 \\ \times 3.2 \\ \hline 56 \\ 84 \\ \hline 8.96 \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 3.1 \\ \times 7.3 \\ \hline 93 \\ 217 \\ \hline 22.63 \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 4.5 \\ \times 6.5 \\ \hline 225 \\ 270 \\ \hline 29.25 \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 8.7 \\ \times 2.9 \\ \hline 783 \\ 174 \\ \hline 25.23 \end{array}$$

⑤
$$\begin{array}{r} 0.24 \\ \times 7.3 \\ \hline 72 \\ 168 \\ \hline 1.752 \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 0.46 \\ \times 3.7 \\ \hline 322 \\ 138 \\ \hline 1.702 \end{array}$$

⑦
$$\begin{array}{r} 3.8 \\ \times 0.15 \\ \hline 190 \\ 38 \\ \hline 0.570 \end{array}$$

⑧
$$\begin{array}{r} 7.9 \\ \times 0.87 \\ \hline 553 \\ 632 \\ \hline 6.873 \end{array}$$

4 次の計算のつづきをしましょう。(0をとったり、つけたしたりします。)(4点×3)

①
$$\begin{array}{r} 3.2 \text{ ...1けた} \\ \times 0.75 \text{ ...2けた} \\ \hline 160 \\ 224 \\ \hline 2.400 \end{array}$$
 ...4けた

②
$$\begin{array}{r} 0.17 \text{ ...2けた} \\ \times 0.24 \text{ ...2けた} \\ \hline 68 \\ 34 \\ \hline 0.0408 \end{array}$$
 ...4けた

③
$$\begin{array}{r} 0.12 \text{ ...2けた} \\ \times 0.15 \text{ ...2けた} \\ \hline 60 \\ 12 \\ \hline 0.0180 \end{array}$$
 ...4けた

小数点以下の最後の0はとります。
小数点以下のけた数がたりないときは、0をつけたします。(小数点以下の最後の0があるものは、0をとります。)

5 次の計算をしましょう。(3点×12)

①
$$\begin{array}{r} 5.2 \\ \times 0.95 \\ \hline 260 \\ 468 \\ \hline 4.940 \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 0.46 \\ \times 7.5 \\ \hline 230 \\ 322 \\ \hline 3.450 \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 0.75 \\ \times 6.4 \\ \hline 300 \\ 450 \\ \hline 4.800 \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 0.08 \\ \times 1.5 \\ \hline 40 \\ 8 \\ \hline 0.120 \end{array}$$

⑤
$$\begin{array}{r} 0.14 \\ \times 0.23 \\ \hline 42 \\ 28 \\ \hline 0.0322 \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 0.59 \\ \times 0.42 \\ \hline 118 \\ 236 \\ \hline 0.2478 \end{array}$$

⑦
$$\begin{array}{r} 0.33 \\ \times 0.03 \\ \hline 99 \\ 0.0099 \end{array}$$

⑧
$$\begin{array}{r} 0.04 \\ \times 0.15 \\ \hline 20 \\ 4 \\ \hline 0.0060 \end{array}$$

⑨
$$\begin{array}{r} 43 \\ \times 1.84 \\ \hline 172 \\ 344 \\ 43 \\ \hline 79.12 \end{array}$$

⑩
$$\begin{array}{r} 9.7 \\ \times 5.06 \\ \hline 582 \\ 485 \\ 49.082 \end{array}$$

⑪
$$\begin{array}{r} 0.8 \\ \times 1.73 \\ \hline 24 \\ 56 \\ 8 \\ \hline 1.384 \end{array}$$

⑫
$$\begin{array}{r} 0.09 \\ \times 4.25 \\ \hline 45 \\ 18 \\ 36 \\ \hline 0.3825 \end{array}$$

6 はるなさんは、3.6×4.2の計算のまちがいを下のように説明しています。3.8×4.7の計算のまちがいを説明してみましょう。(10点)

整数のところだけ計算すると、3×4=12 151.2は答えが大きすぎます。

3.6
× 4.2
72
144
151.2

(説明)
整数のところだけ計算すると、3×4=12、1.786は答えが小さすぎます。

3.8
× 4.7
266
152
1.786

1 たかし君たちは、1mが140円のリボンを、それぞれ次の長さだけ買いました。

たかし	しげる	かいと	ゆうじ	たいき
0.5m	0.8m	1m	1.5m	2m



(1) 代金が140円より多くなるのはだれですか。 (20点)

★ことばの式 $1\text{mのねだん} \times \text{長さ} = \text{代金}$ を使って計算してみましょう。

たかし…… $140 \times 0.5 =$	<input type="text" value="70"/>	しげる…… $140 \times 0.8 =$	<input type="text" value="112"/>
かいと…… $140 \times 1 =$	<input type="text" value="140"/>	ゆうじ…… $140 \times 1.5 =$	<input type="text" value="210"/>
たいき…… $140 \times 2 =$	<input type="text" value="280"/>		

答え〔ゆうじ君とたいき君〕

(2) 積がかけられる数より大きくなる時、等しくなる時、小さくなる時は、それぞれかける数がどんな数のときですか。□にあてはまる数やことばをかきましょう。

- ㊦ 大きくなる時……かける数が□より **大きい** とき (5点×3)
- ㊧ 等しくなる時……かける数が□のとき
- ㊨ 小さくなる時……かける数が□より **小さい** とき

かける数と積の大きさの関係は、次のようになります。
 かける数 > 1 のとき、積 > かけられる数
 かける数 < 1 のとき、積 < かけられる数



2 次のかけ算の式を㊦、㊧、㊨に分け、〔 〕に記号をかきましょう。
 また、計算して確かめてみましょう。〔計算の答えは()にかきましょう。〕 (3点×5)

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|-------------------------|
| ① 32×1.5 [㊦] | ② 32×1 [㊧] | ③ 32×0.9 [㊨] |
| (48) | (32) | (28.8) |
| ④ 32×1.05 [㊦] | ⑤ 32×0.75 [㊨] | |
| (33.6) | (24) | |

㊦ 積 > 32

㊧ 積 = 32

㊨ 積 < 32

3 □にあてはまる数を入れて、計算しましょう。 (4点×2)

① $1.4 \times 0.3 = 1.4 \times 3 \div$ $=$

② $1.8 \times 0.06 = 1.8 \times 6 \div$ $=$

4 64×75 は4800です。このことを使って、次の計算をしましょう。 (2点×6)

① $6.4 \times 75 = 480$ ② $6.4 \times 7.5 = 48$ ③ $6.4 \times 0.75 = 4.8$

④ $0.64 \times 75 = 48$ ⑤ $0.64 \times 0.75 = 0.48$ ⑥ $64 \times 0.075 = 4.8$

5 1Lの重さが0.8kgのアルコールがあります。このアルコール 0.5Lの重さは何kgですか。 (10点)

(式) $0.8 \times 0.5 = 0.4$

答え(0.4 kg)



6 1mの重さが3.6kgの鉄の棒^{ぼう}があります。この鉄の棒 0.75mの重さは何kgですか。 (10点)

(式) $3.6 \times 0.75 = 2.7$

答え(2.7 kg)



7 1kgが3000円のコーヒー豆があります。このコーヒー豆 0.2kgを買って、千円札を出しました。おつりは何円になりますか。 (10点)

(式) $3000 \times 0.2 = 600$
 $1000 - 600 = 400$

答え(400円)



16 基本 **小数のかけ算** 小数のかけ算を使って 割合を表す分数 小数 学習日

① たて2.2cm, 横3.4cmの長方形の面積を求めます。□にあてはまる数をかいて、考えましょう。(10点+5点)

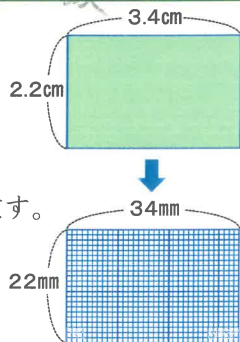
㊦ 1辺が1mmの正方形が何個分かを考えてときましょう。

2.2cmは **22**mm, 3.4cmは **34**mm だから,

1辺が1mmの正方形が **22** × **34** = **748** 個分になります。

1辺が1mmの正方形の面積は, **0.01**cm²だから,

求める長方形の面積は, **7.48**cm²になります。



㊧ 辺の長さを cmの単位のまま, 面積の公式にあてはめてときましょう。

(式) **2.2** × **3.4** = **7.48**

答え cm²

② 次の面積を求めましょう。(9点×2)

(1) たて15.5cm, 横9.4cmの絵はがきの面積

(式) **15.5** × **9.4** = **145.7**

答え(**145.7** cm²)

(2) 1辺5.7mの正方形の花だんの面積

(式) **5.7** × **5.7** = **32.49**

答え(**32.49** m²)

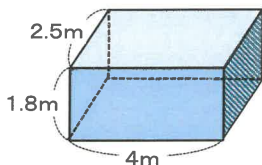
③ たて2.5m, 横4m, 高さ1.8mの直方体の体積をもとめます。□にあてはまる数をかいて、考えましょう。(10点+5点)

㊦ たて, 横, 高さを cmの単位で表して計算しましょう。

250 × **400** × **180** = **18000000**

1m³は **1000000** cm³だから

求める直方体の体積は, **18** m³になります。



㊧ 辺の長さを mの単位のまま, 体積の公式にあてはめてときましょう。

(式) **2.5** × **4** × **1.8** = **18**

答え m³

面積や体積を求めるとき, 辺の長さが小数であっても, 面積や体積の公式を使って求めることができます。



④ 次の体積を求めましょう。

(1) たて9.2m, 横2m, 高さ3.5mのトラックの荷台の体積

(式)

9.2 × **2** × **3.5** = **64.4**

(9点×2)



答え(**64.4** m³)

(2) 1辺3.4mの立方体の体積

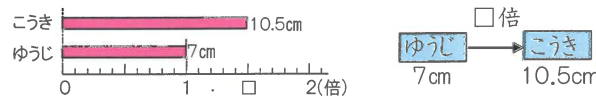
(式)

3.4 × **3.4** × **3.4** = **39.304**

答え(**39.304** m³)

⑤ 3人でツルレイシを育てています。ツルレイシの高さをくらべましょう。(8点×2)

(1) こうき君のツルレイシの高さは, ゆうじ君のツルレイシの高さの何倍ですか。

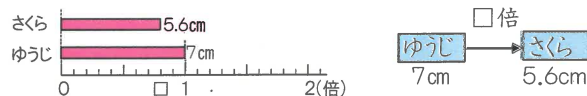


ゆうじ	7cm
こうき	10.5cm
さくら	5.6cm

(式) **10.5** ÷ **7** = **1.5**

答え 倍

(2) さくらさんのツルレイシの高さは, ゆうじ君のツルレイシの高さの何倍ですか。



(式) **5.6** ÷ **7** = **0.8**

答え 倍

⑥ かいと君の体重は35kgです。お母さんの体重は, かいと君の体重の1.2倍で, 弟の体重は, かいと君の体重の0.6倍です。(9点×2)

(1) お母さんの体重は何kgですか。

(式) **35** × **1.2** = **42**

答え(**42** kg)

(2) 弟の体重は何kgですか。

(式) **35** × **0.6** = **21**

答え(**21** kg)

1 次の計算をしましょう。(2点×8)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| (1) $8 \times 0.3 = 2.4$ | (2) $2.1 \times 0.4 = 0.84$ |
| (3) $0.7 \times 0.9 = 0.63$ | (4) $6 \times 0.08 = 0.48$ |
| (5) $0.5 \times 0.07 = 0.035$ | (6) $4.3 \times 0.02 = 0.086$ |
| (7) $0.8 \times 0.05 = 0.04$ | (8) $1.5 \times 0.06 = 0.09$ |

2 次の計算をしましょう。(3点×12)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| ① $\begin{array}{r} 2.5 \\ \times 4.3 \\ \hline 75 \\ 100 \\ \hline 10.75 \end{array}$ | ② $\begin{array}{r} 7.4 \\ \times 3.8 \\ \hline 592 \\ 222 \\ \hline 28.12 \end{array}$ | ③ $\begin{array}{r} 0.37 \\ \times 7.2 \\ \hline 74 \\ 259 \\ \hline 2.664 \end{array}$ | ④ $\begin{array}{r} 1.6 \\ \times 0.56 \\ \hline 96 \\ 80 \\ \hline 0.896 \end{array}$ |
| ⑤ $\begin{array}{r} 5.5 \\ \times 0.54 \\ \hline 220 \\ 275 \\ \hline 2.970 \end{array}$ | ⑥ $\begin{array}{r} 0.62 \\ \times 7.5 \\ \hline 310 \\ 434 \\ \hline 4.650 \end{array}$ | ⑦ $\begin{array}{r} 0.06 \\ \times 2.5 \\ \hline 30 \\ 12 \\ \hline 0.150 \end{array}$ | ⑧ $\begin{array}{r} 7.5 \\ \times 0.08 \\ \hline 600 \\ 600 \\ \hline 0.600 \end{array}$ |
| ⑨ $\begin{array}{r} 0.11 \\ \times 0.24 \\ \hline 44 \\ 22 \\ \hline 0.0264 \end{array}$ | ⑩ $\begin{array}{r} 0.32 \\ \times 0.03 \\ \hline 96 \\ 0096 \\ \hline 0.0096 \end{array}$ | ⑪ $\begin{array}{r} 9.3 \\ \times 7.09 \\ \hline 837 \\ 651 \\ \hline 65.937 \end{array}$ | ⑫ $\begin{array}{r} 0.8 \\ \times 2.56 \\ \hline 48 \\ 40 \\ 16 \\ \hline 2.048 \end{array}$ |

3 54×39 は2106です。このことを使って、次の計算をしましょう。(2点×4)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| ① $54 \times 3.9 = 210.6$ | ② $5.4 \times 3.9 = 21.06$ |
| ③ $5.4 \times 0.39 = 2.106$ | ④ $0.54 \times 0.39 = 0.2106$ |

4 どの□にも0でない同じ数が入ります。積がかけられる数より小さくなるのはどれですか。そのわけも説明しましょう。(2点+5点)

- ㉞ $\square \times 0.7$ ㉟ $\square \times 3.1$ ㊱ $\square \times 0.09$ ㊲ $\square \times 1.01$
- 答え [㉞, ㊱]

(説明) 積がかけられる数より小さくなるのは、かける数がいより小さいときだから。

5 式をかいて答えを求めましょう。(7点×3)

(1) 1m60円のテープ 6.2mの代金
(式) $160 \text{ (円)} \times 6.2 = 372 \text{ (円)}$
答え (372 円)

(2) たて1.6m, 横0.7mの机の面積
(式) $1.6 \times 0.7 = 1.12 \text{ (m}^2\text{)}$
答え (1.12 m²)

(3) 1Lの重さが 0.9kgの油 5.5Lの重さ
(式) $0.9 \text{ (kg)} \times 5.5 = 4.95 \text{ (kg)}$
答え (4.95 kg)

6 お母さんの体重は54kgで、お父さんの体重は、その1.5倍です。(6点×2)

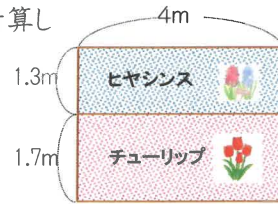
(1) お父さんの体重は何kgですか。
(式) $54 \text{ (kg)} \times 1.5 = 81 \text{ (kg)}$
答え (81 kg)

(2) お兄さんの体重は、お父さんの体重の0.7倍です。お兄さんの体重は何kgですか。

(式) $81 \text{ (kg)} \times 0.7 = 56.7 \text{ (kg)}$
答え (56.7 kg)



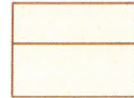
- 1 ヒヤシンスの花だんとチューリップの花だんを合わせた面積を、ひろき君たちは次のように求めました。3人が表した式をそれぞれ計算し、面積が同じになることを確かめましょう。(5点×3)



㊦ ひろき $1.3 \times 4 + 1.7 \times 4 = \boxed{5.2} + \boxed{6.8}$
 $= \boxed{12}$

㊧ さちこ $4 \times 1.3 + 4 \times 1.7 = \boxed{5.2} + \boxed{6.8}$
 $= \boxed{12}$

㊨ かいと $(1.3 + 1.7) \times 4 = \boxed{3} \times \boxed{4}$
 $= \boxed{12}$



- 2 整数のときの計算のきまりが、小数でも成り立つかどうかを調べます。それぞれの式を計算してみて、答えが等しければ、()に○をつけましょう。(5点×6)

(1) ㊦ $2.6 + 4.1 = \boxed{6.7}$ ㊧ $4.1 + 2.6 = \boxed{6.7}$ (○)

(2) ㊦ $\frac{3.4 + 2.7 + 0.3}{6.1} = \boxed{6.4}$ ㊧ $3.4 + (2.7 + 0.3) = \boxed{6.4}$ (○)

(3) ㊦ $2.8 \times 1.2 = \boxed{3.36}$ ㊧ $1.2 \times 2.8 = \boxed{3.36}$ (○)

(4) ㊦ $\frac{5.3 \times 4 \times 2.5}{21.2} = \boxed{53}$ ㊧ $5.3 \times (\frac{4 \times 2.5}{10}) = \boxed{53}$ (○)

(5) ㊦ $\frac{(2.5 + 5.5) \times 3}{8} = \boxed{24}$ ㊧ $\frac{2.5 \times 3 + 5.5 \times 3}{7.5 + 16.5} = \boxed{24}$ (○)

(6) ㊦ $\frac{(10 - 0.1) \times 59}{9.9} = \boxed{584.1}$ ㊧ $\frac{10 \times 59 - 0.1 \times 59}{590 + 5.9} = \boxed{584.1}$ (○)

小数の計算でも、下のようなきまりがあります。

- ① $\square + \bigcirc = \bigcirc + \square$ ② $(\square + \bigcirc) + \triangle = \square + (\bigcirc + \triangle)$
 ③ $\square \times \bigcirc = \bigcirc \times \square$ ④ $(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$
 ⑤ $(\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$
 ⑥ $(\square - \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle - \bigcirc \times \triangle$



- 3 □にあてはまる数をかきましょう。

(5点×7)

① $1.9 + 2.2 + 5.8 = \boxed{1.9} + (2.2 + 5.8) = \boxed{1.9} + \boxed{8} = \boxed{9.9}$

② $66 \times 2.5 \times 4 = \boxed{66} \times (2.5 \times 4) = \boxed{66} \times \boxed{10} = \boxed{660}$

③ $37 \times 0.4 \times 2.5 = 37 \times (0.4 \times \boxed{2.5}) = 37 \times \boxed{1} = \boxed{37}$

④ $(5.2 + 1.8) \times 6 = \boxed{5.2} \times 6 + \boxed{1.8} \times 6$

⑤ $(8.6 - 3.4) \times 7 = \boxed{8.6} \times 7 - \boxed{3.4} \times 7$

⑥ $6.3 \times 9 + 0.7 \times 9 = (6.3 + \boxed{0.7}) \times 9 = \boxed{7} \times \boxed{9} = \boxed{63}$

⑦ $9.5 \times 8 - 4.5 \times 8 = (9.5 - \boxed{4.5}) \times 8 = \boxed{5} \times \boxed{8} = \boxed{40}$

- 4 計算のきまりを使って、次の計算をします。□にあてはまる数をかきましょう。

(5点×4)

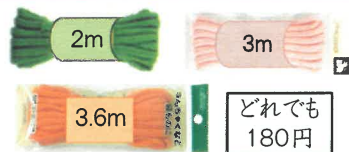
① $0.8 + 5.6 + 9.2 = (0.8 + \boxed{9.2}) + \boxed{5.6} = \boxed{15.6}$

② $2.5 \times 3.6 = 2.5 \times (4 \times \boxed{0.9}) = (2.5 \times 4) \times \boxed{0.9} = \boxed{10} \times \boxed{0.9} = \boxed{9}$

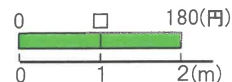
③ $97 \times 0.8 = (\boxed{100} - 3) \times 0.8 = \boxed{100} \times 0.8 - 3 \times 0.8 = \boxed{80} - \boxed{2.4} = \boxed{77.6}$

④ $46 \times 10.2 = 46 \times (\boxed{10} + \boxed{0.2}) = 46 \times \boxed{10} + 46 \times \boxed{0.2} = \boxed{460} + \boxed{9.2}$
 $= \boxed{469.2}$

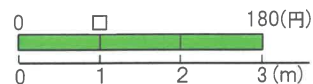
1 2m, 3m, 3.6mの3種類のひもがあります。代金はどれも180円です。□にあてはまる数や式をかくて、1mあたりのねだんをそれぞれ求めましょう。(8点×3)



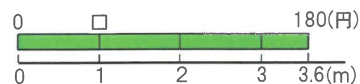
(1) 2mが180円のひもの1mあたりのねだんは、
(式) $180 \div 2 = 90$ 答え 90 円



(2) 3mが180円のひもの1mあたりのねだんは、
(式) $180 \div 3 = 60$ 答え 60 円



(3) 3.6mが180円のひもの1mあたりのねだんは、
(式) $180 \div 3.6$ で表せます。



2 $180 \div 3.6$ の計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。(8点×2)

㊦ 0.1m分のねだんを求めてから、1m分のねだんを考える方法

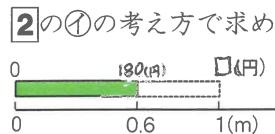
3.6mは0.1mの 36 倍だから、0.1mのねだんは、 $180 \div 36 = 5$ (円)
1mのねだんは、 $(180 \div 36) \times 10 = 50$ 答え 50 円

㊧ 36mのねだんを求めてから、1m分のねだんを考える方法

36mは3.6mの 10 倍だから、ねだんも10倍になります。
1mのねだんは、 $(180 \times 10) \div (3.6 \times 10) = 50$ 答え 50 円

3 0.6mで180円のリボン 1mのねだんは何円ですか。(10点)

(式) $180(\text{円}) \div 0.6 = 300(\text{円})$



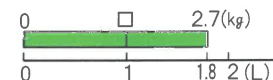
答え(300 円)

【計算のしかた】

$(180 \times 10) \div (0.6 \times 10) = 300$

4 ^{すな}砂が1.8Lあります。重さをはかったら、2.7kgでした。この砂1Lの重さは何kgですか。(5点+8点)

㊦ (式) $2.7 \div 1.8$



㊧ $2.7 \div 1.8$ の計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。

$2.7 \div 1.8 = (2.7 \times 10) \div (1.8 \times 10)$
 $= 27 \div 18$
 $= 1.5$ 答え 1.5 kg

整数のときと同じように、2.7と1.8をそれぞれ10倍して計算すれば答えを求めることができます。



5 $2.8 \div 0.07$ の計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。(8点)

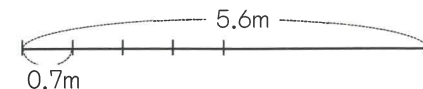
$2.8 \div 0.07 = (2.8 \times 100) \div (0.07 \times 100)$
 $= 280 \div 7$
 $= 40$ 答え 40

6 次の計算をしましょう。(2点×10)

- (1) $3.6 \div 0.6 = 6$
- (2) $0.4 \div 0.8 = 0.5$
- (3) $32 \div 0.4 = 80$
- (4) $0.63 \div 0.7 = 0.9$
- (5) $0.88 \div 0.11 = 8$
- (6) $5.6 \div 1.6 = 3.5$
- (7) $6.3 \div 0.09 = 70$
- (8) $0.09 \div 0.03 = 3$
- (9) $0.02 \div 0.05 = 0.4$
- (10) $0.03 \div 0.05 = 0.6$

7 5.6mのロープを、0.7mずつに切っていきます。0.7mのロープは何本できますか。(9点)

(式) $5.6(\text{m}) \div 0.7(\text{m}) = 8$



答え(8 本)

1 次の筆算のしかたをおぼえたら、()に○をつけましょう。(5点×3)

(1) $1.4 \overline{)6.02} \rightarrow 1.4 \overline{)6.02} \rightarrow 1.4 \overline{)6.02}$

わられる数を10倍する。わられる数も10倍する。

おぼえた()

答えの小数点は、わられる数の小数点にそろえてうちます。

(2) $0.28 \overline{)1.96} \rightarrow 0.28 \overline{)1.96} \rightarrow 0.28 \overline{)1.96}$

わる数を100倍する。わられる数も100倍する。

おぼえた(○)

(3) $0.68 \overline{)3.4} \rightarrow 0.68 \overline{)3.40} \rightarrow 0.68 \overline{)3.40}$

0をつけたします。

おぼえた(○)

小数でわる筆算のしかた

① わる数とわられる数の小数点を同じけた数だけ右に移し、わる数を整数になおして計算する。

② 商の小数点は、わられる数の移した小数点にそろえてうつ。

2 次の計算をしましょう。(6点×9)

① $2.4 \overline{)8.64}$ ② $6.3 \overline{)47.25}$ ③ $3.2 \overline{)9.28}$

④ $0.07 \overline{)9.73}$ ⑤ $0.56 \overline{)7.84}$ ⑥ $0.34 \overline{)1.02}$

⑦ $0.09 \overline{)25.20}$ ⑧ $0.28 \overline{)9.80}$ ⑨ $0.25 \overline{)22.00}$

3 $3.87 \div 8.6$, $9 \div 2.5$ を割り切れるまで計算します。筆算のしかたをおぼえたら、()に○をつけましょう。(5点×2)

① $8.6 \overline{)3.87}$ ② $2.5 \overline{)9.0}$

0をつけたします。

0をつけたします。

おぼえた(○)

おぼえた(○)

4 次の計算をしましょう。(7点×3)

① $4.2 \overline{)3.990}$ ② $3.5 \overline{)2.730}$ ③ $0.8 \overline{)70.00}$

1 (例)にならって、次の計算をわり切れるまでしましょう。(6点×5)

(例) $3.14 \overline{) 7.85}$ $1) 3.45 \overline{) 8.280}$ $2) 1.06 \overline{) 9.010}$

$$\begin{array}{r} 2.5 \\ 3.14 \overline{) 7.85} \\ \underline{628} \\ 1570 \\ \underline{1570} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.4 \\ 1) 3.45 \overline{) 8.280} \\ \underline{690} \\ 1380 \\ \underline{1380} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 8.5 \\ 2) 1.06 \overline{) 9.010} \\ \underline{848} \\ 530 \\ \underline{530} \\ 0 \end{array}$$

(3) $2.12 \overline{) 1.060}$ (4) $3.16 \overline{) 7.900}$ (5) $6.25 \overline{) 7.500}$

$$\begin{array}{r} 0.5 \\ 2.12 \overline{) 1.060} \\ \underline{1060} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.5 \\ 3.16 \overline{) 7.900} \\ \underline{632} \\ 1580 \\ \underline{1580} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1.2 \\ 6.25 \overline{) 7.500} \\ \underline{625} \\ 1250 \\ \underline{1250} \\ 0 \end{array}$$

2 面積が 36.1m^2 の長方形の土地があります。横の長さは 3.8m です。たの長さは何mですか。(10点)

(式) $36.1 \div 3.8 = 9.5$

答え(9.5m)

3 あかねさんは、 $6.82 \div 2.2$ の計算のまちがいを下のように説明しています。 $34.44 \div 4.1$ 計算のまちがいを説明してみましょう。(10点)

整数のところだけ計算すると、 $6 \div 2 = 3$
41は答えが大きすぎます。

$$\begin{array}{r} 31 \\ 2.2 \overline{) 6.82} \\ \underline{66} \\ 22 \\ \underline{22} \\ 0 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 84 \\ 4.1 \overline{) 34.44} \\ \underline{328} \\ 164 \\ \underline{164} \\ 0 \end{array}$$

(説明)
整数のところだけ計算すると、 $34 \div 4 = 8.5$ (小さい)
84では答えが大きすぎます。

4 $5.3 \div 0.7$ を計算してみましょう。(4点+5点×2)

㉗ わり進むしかたで計算しましょう。
〔 $7.571 \dots\dots$ 〕

わり算でわり切れないときは、商を概数で表すことがあります。

$$\begin{array}{r} 7.571 \\ 0.7 \overline{) 5.3} \\ \underline{49} \\ 40 \\ \underline{35} \\ 50 \\ \underline{49} \\ 10 \\ \underline{7} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7.6 \\ 0.7 \overline{) 5.3} \\ \underline{49} \\ 40 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7.571 \\ 0.7 \overline{) 5.3} \\ \underline{49} \\ 40 \end{array}$$

㉘ 商を、四捨五入で、 $\frac{1}{10}$ の位までの概数で表しましょう。〔 7.6 〕
㉙ 商を、四捨五入で、 $\frac{1}{100}$ の位までの概数で表しましょう。〔 7.57 〕

5 商を、四捨五入で、 $\frac{1}{10}$ の位までの概数で表しましょう。(6点×6)

① $0.6 \overline{) 52.0}$

$$\begin{array}{r} 86.7 \\ 0.6 \overline{) 52.0} \\ \underline{48} \\ 40 \\ \underline{36} \\ 40 \\ \underline{36} \\ 40 \\ \underline{36} \\ 4 \end{array}$$

① 86.7

② $4.9 \overline{) 6.03}$

$$\begin{array}{r} 1.23 \\ 4.9 \overline{) 6.03} \\ \underline{49} \\ 113 \\ \underline{98} \\ 150 \\ \underline{147} \\ 3 \end{array}$$

② 1.2

③ $0.37 \overline{) 8.00}$

$$\begin{array}{r} 21.62 \\ 0.37 \overline{) 8.00} \\ \underline{74} \\ 60 \\ \underline{37} \\ 230 \\ \underline{222} \\ 80 \\ \underline{74} \\ 6 \end{array}$$

③ 21.6

④ $1.8 \overline{) 7.0}$

$$\begin{array}{r} 3.88 \\ 1.8 \overline{) 7.0} \\ \underline{54} \\ 160 \\ \underline{144} \\ 160 \\ \underline{144} \\ 16 \end{array}$$

④ 3.9

⑤ $3.9 \overline{) 5.29}$

$$\begin{array}{r} 1.35 \\ 3.9 \overline{) 5.29} \\ \underline{39} \\ 139 \\ \underline{117} \\ 220 \\ \underline{195} \\ 25 \end{array}$$

⑤ 1.4

⑥ $0.73 \overline{) 9.01}$

$$\begin{array}{r} 12.34 \\ 0.73 \overline{) 9.01} \\ \underline{73} \\ 171 \\ \underline{146} \\ 250 \\ \underline{219} \\ 310 \\ \underline{292} \\ 18 \end{array}$$

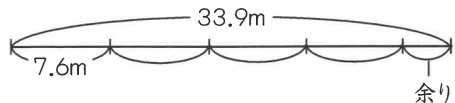
⑥ 12.3

22 基本 小数のわり算 商と余り／商の大きさ 学習日 /

1 33.9mのロープを7.6mずつに切って、なわとびをつります。(10点+9点)

(1) 何本できて、何m余りますか。

(式) $33.9 \div 7.6 (= 4 \text{ あり } 3.5)$



答え 4本できて、3.5m余る。

$$\begin{array}{r} 4 \\ 7.6 \overline{) 33.9} \\ \underline{30.4} \\ 3.5 \end{array}$$

余りの小数点の位置は、わられる数のもとの小数点と同じところです。

(2) 商が4で、余りが3.5になることを確かめましょう。

わる数 × 商 + 余り = わられる数

$7.6 \times 4 + 3.5 = 33.9$

$$\begin{array}{r} 7.6 \\ \times 4 \\ \hline 30.4 \end{array} \quad \begin{array}{r} 30.4 \\ + 3.5 \\ \hline 33.9 \end{array}$$

2 2Lのコーヒーを、0.3Lはいるコップに分けていきます。何はいできて、何L余りますか。(10点)

(式) $2 \div 0.3 = 6 \text{ あり } 0.2$

$$\begin{array}{r} 6 \text{ あり } 0.2 \\ 0.3 \overline{) 2.0} \\ \underline{1.8} \\ 0.2 \end{array}$$

答え (6はいできて 0.2L余る)

3 商を一の位まで求め、余りをだしましょう。(下の空らんて筆算をしましょう。)(7点×3)

- ① $22 \div 2.5$ ② $36 \div 2.3$ ③ $5.15 \div 2.7$
 [商 8, 余り 2] [商 15, 余り 1.5] [商 1, 余り 2.45]

$$\begin{array}{r} 8 \\ 2.5 \overline{) 22.0} \\ \underline{22.0} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 15 \\ 2.3 \overline{) 36.0} \\ \underline{23.1} \\ 12.9 \\ \underline{11.5} \\ 1.4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1 \\ 2.7 \overline{) 5.15} \\ \underline{2.7} \\ 2.45 \end{array}$$

4 色のちがう5種類のテープを、それぞれ200円ずつ買ったなら、買った長さは右のようになりました。

金	青	赤	黒	白
0.4m	0.8m	1m	1.6m	2m

(1) 1mねだんが200円より高いのはどれですか。(15点)

★ことばの式 代金 ÷ 長さ = 1mのねだんを使って計算してみましょう。

金……200 ÷ 0.4 = 500

青……200 ÷ 0.8 = 250

赤……200 ÷ 1 = 200

黒……200 ÷ 1.6 = 125

白……200 ÷ 2 = 100

答え [金, 青]

(2) 商がわられる数より小さくなる時、等しくなる時、大きくなる時は、それぞれわる数がどんな数のときですか。□にあてはまる数やことばをかきましょう。

㊦ 小さくなる時……わる数が1より大きいとき (4点×3)

㊧ 等しくなる時……わる数が1のとき

㊨ 大きくなる時……わる数が1より小さいとき

わり算では、商とわられる数との大きさの関係は、次のようになります。

わる数 > 1のとき、商 < わられる数

わる数 < 1のとき、商 > わられる数



5 次のわり算の式を㊦, ㊧, ㊨に分け、[]に記号をかきましょう。

また、計算して確かめてみましょう。[計算の答えは()にかきましょう。] (3点×5)

- ① $12 \div 0.4$ [㊦] ② $12 \div 1$ [㊧] ③ $12 \div 1.2$ [㊨]
 (30) (12) (10)

- ④ $12 \div 0.8$ [㊦] ⑤ $12 \div 10$ [㊨] ㊦ 商 > 12 ㊧ 商 = 12
 (15) (1.2) ㊨ 商 < 12

6 次の計算で、○と□ではどちらが大きいですか。()に、大きい方の記号をかきましょう。(○は0でない数とします。)(4点×2)

① $\bigcirc \div 0.85 = \square$

② $\bigcirc \div 1.15 = \square$

(□)

(○)

1 □にあてはまる数を入れて、計算しましょう。(4点×3)

(1) $7 \div 0.5 = (7 \times \boxed{10}) \div (0.5 \times \boxed{10}) = \boxed{14}$

(2) $3.2 \div 0.8 = (3.2 \times \boxed{10}) \div (0.8 \times \boxed{10}) = \boxed{4}$

(3) $4.8 \div 0.06 = (4.8 \times \boxed{100}) \div (0.06 \times \boxed{100}) = \boxed{80}$

2 次の計算をしましょう。(2点×10)

(1) $3.5 \div 0.7 = 5$

(2) $1.8 \div 0.3 = 6$

(3) $0.2 \div 0.5 = 0.4$

(4) $3 \div 0.6 = 5$

(5) $10 \div 0.2 = 50$

(6) $0.54 \div 0.9 = 0.6$

(7) $3.2 \div 0.08 = 40$

(8) $0.08 \div 0.01 = 8$

(9) $0.02 \div 0.04 = 0.5$

(10) $0.6 \div 0.06 = 10$

3 $928 \div 32 = 29$ です。このことを使って、次の計算をしましょう。(2点×4)

(1) $928 \div 3.2 = 290$

(2) $9.28 \div 3.2 = 2.9$

(3) $92.8 \div 0.32 = 290$

(4) $9.28 \div 0.32 = 29$

4 式をかいて、答えを求めましょう。(5点×2)

(1) 0.3kgで 360円のぶた肉 1kgのねだん

(式) $360 \div 0.3 = 1200$

答え(1200円)

(2) 8Lの牛にゅうを 0.25L入りのびんに分けたときの びんの本数

(式) $8 \div 0.25 = 32$

$$\begin{array}{r} 32 \\ 0.25 \overline{) 8.00} \\ \underline{75} \\ 50 \\ \underline{50} \\ 0 \end{array}$$

答え(32本)

5 次の計算をしましょう。

(3点×9)

① $0.6 \overline{) 28.8}$

$$\begin{array}{r} 48 \\ 0.6 \overline{) 28.8} \\ \underline{24} \\ 48 \\ \underline{48} \\ 0 \end{array}$$

② $5.4 \overline{) 48.6}$

$$\begin{array}{r} 9 \\ 5.4 \overline{) 48.6} \\ \underline{486} \\ 0 \end{array}$$

③ $0.24 \overline{) 6.24}$

$$\begin{array}{r} 26 \\ 0.24 \overline{) 6.24} \\ \underline{48} \\ 144 \\ \underline{144} \\ 0 \end{array}$$

④ $0.73 \overline{) 3.212}$

$$\begin{array}{r} 4.4 \\ 0.73 \overline{) 3.212} \\ \underline{292} \\ 292 \\ \underline{292} \\ 0 \end{array}$$

⑤ $3.8 \overline{) 57.0}$

$$\begin{array}{r} 15 \\ 3.8 \overline{) 57.0} \\ \underline{38} \\ 190 \\ \underline{190} \\ 0 \end{array}$$

⑥ $0.29 \overline{) 98.60}$

$$\begin{array}{r} 340 \\ 0.29 \overline{) 98.60} \\ \underline{87} \\ 116 \\ \underline{116} \\ 0 \end{array}$$

⑦ $2.5 \overline{) 2.150}$

$$\begin{array}{r} 0.86 \\ 2.5 \overline{) 2.150} \\ \underline{200} \\ 150 \\ \underline{150} \\ 0 \end{array}$$

⑧ $4.8 \overline{) 6.000}$

$$\begin{array}{r} 1.25 \\ 4.8 \overline{) 6.000} \\ \underline{48} \\ 120 \\ \underline{96} \\ 240 \\ \underline{240} \\ 0 \end{array}$$

⑨ $4.12 \overline{) 39.140}$

$$\begin{array}{r} 9.5 \\ 4.12 \overline{) 39.140} \\ \underline{3708} \\ 2060 \\ \underline{2060} \\ 0 \end{array}$$

6 商を、四捨五入で、 $\frac{1}{10}$ の位までの概数で表しましょう。

(5点×3)

① $51 \div 6.4$

② $8.2 \div 3.7$

③ $7.65 \div 4.3$

($\boxed{8.0}$)

($\boxed{2.2}$)

($\boxed{1.8}$)

$$\begin{array}{r} 8.0 \\ 6.4 \overline{) 51.0} \\ \underline{448} \\ 620 \\ \underline{576} \\ 440 \\ \underline{384} \\ 56 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.2 \\ 3.7 \overline{) 8.2} \\ \underline{74} \\ 80 \\ \underline{74} \\ 60 \\ \underline{37} \\ 23 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1.8 \\ 4.3 \overline{) 7.65} \\ \underline{43} \\ 335 \\ \underline{301} \\ 340 \\ \underline{301} \\ 39 \end{array}$$

7 どの□にも0でない同じ数が入ります。商がわられる数より大きくなるのはどれですか。そのわけも説明しましょう。(4点×2)

㊶ $\square \div 0.3$

㊷ $\square \div 7$

㊸ $\square \div 0.65$

㊹ $\square \div 2.8$

答え(㊶, ㊸)

(説明) わる数が1よりも小さいから。

24 基本 小数のかけ算・わり算 割合を表す小数 ① 学習日 /

1 右のような、赤、青、緑、黄の4本のリボンがあります。 (10点×5)

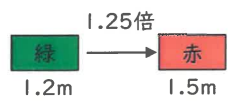
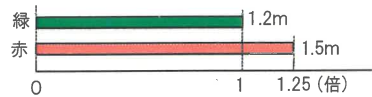
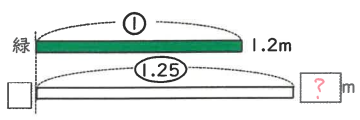
(1) 長さが緑のリボンの1.25倍になっているのが、黄のリボンではないわけを、説明しましょう。

〔説明〕 1.2に、1より大きい数をかけると、その答えは 1.2より大きく なるからです。

赤	1.5m
青	3m
緑	1.2m
黄	0.9m


(2) 緑のリボンの1.25倍の長さを求めましょう。

(式) $1.2 \times 1.25 = 1.5$
 答え 1.5 m



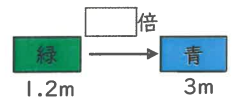
$1.2 \times 1.25 = 1.5$
 1とした大きさ 割合 1.25にあたる大きさ

緑のリボンの長さを1としたとき、赤のリボンの長さは1.25にあたる大きさになっています。



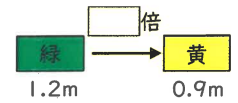
(3) 緑のリボンの長さを1としたとき、青のリボンの長さはどう表せますか。

(式) $1.2 \times \square = 3$ より
 $3 \div 1.2 = 2.5$ 答え(2.5)



(4) 黄のリボンの長さは、緑のリボンの長さの何倍ですか。

(式) $1.2 \times \square = 0.9$ より
 $0.9 \div 1.2 = 0.75$ 答え(0.75 倍)

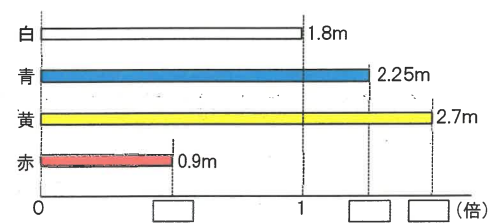


(5) 緑のリボンの長さを1としたとき、黄のリボンの長さはどう表せますか。

(4)より
 答え(0.75)

2 右のような、白、青、黄、赤の4本のテープがあります。

(1) 白のテープの長さを1としたときの、青、黄、赤のテープの長さの割合を答えましょう。 (6点×3)



(式) $1.8 \times \square = 2.25$ より
 $2.25 \div 1.8 = 1.25$... 青
 $1.8 \times \square = 2.7$ より
 $2.7 \div 1.8 = 1.5$... 黄
 $1.8 \times \square = 0.9$ より
 $0.9 \div 1.8 = 0.5$... 赤

白	1.8m
青	2.25m
黄	2.7m
赤	0.9m

答え(青... 1.25 , 黄... 1.5 , 赤... 0.5)

(2) 長さが、青のテープの1.2倍になっているのは、どのテープですか。 (6点)

(式) $2.25 \times 1.2 = 2.7$ (m) → 黄

答え(黄)

(3) 青のテープの長さは、赤のテープの長さの何倍になっていますか。 (6点)

(式) $0.9 \times \square = 2.25$ より
 $2.25 \div 0.9 = 2.5$ (倍)

答え(2.5 倍)

3 次の問題に答えましょう。 (5点×4)

(1) 4.5kmの1.4倍は何kmですか。

$4.5 \times 1.4 = 6.3$ (km) 答え(6.3 km)

(2) 0.9gは、1.5gの何倍ですか。

$0.9 \div 1.5 = 0.6$ (倍) 答え(0.6 倍)

(3) 2.25mは、1.8mの何倍ですか。

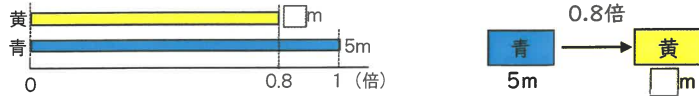
$2.25 \div 1.8 = 1.25$ (倍) 答え(1.25 倍)

(4) 5.2kgの重さを1としたとき、1.3kgの重さはどれだけになりますか。(割合で)

$5.2 \times \square = 1.3$ より
 $1.3 \div 5.2 = 0.25$ 答え(0.25)

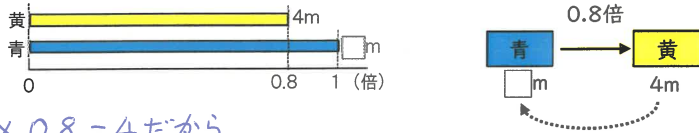
1 あとの問題に答えましょう。(10点×3)

- (1) 青いテープの長さは5mで、黄色いテープの長さは青いテープの長さの0.8倍です。黄色いテープの長さは何mですか。(青の長さを□として式を作ろう)



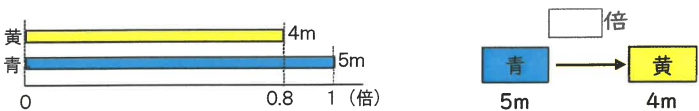
(式) $5 \times 0.8 = 4 \text{ (m)}$
 答え(4 m)

- (2) 黄色いテープの長さは4mで、青いテープの長さの0.8倍です。青いテープの長さは何mですか。(青の長さを□として式を作ろう)



(式) $\square \times 0.8 = 4 \text{ だから}$
 $4 \text{ (m)} \div 0.8 = 5 \text{ (m)}$
 答え(5 m)

- (3) 黄色いテープの長さは4mで、青いテープの長さは5mです。黄色いテープの長さは 青いテープの長さの何倍ですか。(割合を□として式を作ろう)



(式) $5 \times \square = 4 \text{ だから}$
 $4 \text{ (m)} \div 5 \text{ (m)} = 0.8 \text{ (倍)}$
 答え(0.8 倍)

- 2 赤いひもの長さは10mで、青いひもの長さは赤いひもの長さの0.7倍です。青いひもの長さは何mですか。(10点)

(式) $10 \times 0.7 = \square \text{ だから}$
 $10 \text{ (m)} \times 0.7 = 7 \text{ (m)}$
 答え(7 m)

- 3 しんごさんは、^{ほうかご}放課後に自分のかげの長さを調べました。できたかげの長さは80cmで、しんごさんの身長の0.5倍でした。しんごさんの身長は何cmですか。(15点)

(式) $\square \times 0.5 = 80 \text{ (cm) だから}$
 $80 \text{ (cm)} \div 0.5 = 160 \text{ (cm)}$
 答え(160 cm)

- 4 6時間目のあとに、長さが1.2mの竹のぼうをたてて、できたかげの長さをはかったら、1.5mでした。かげの長さは、竹のぼうの長さの何倍になりましたか。(15点)

(式) $1.2 \times \square = 1.5 \text{ (m) だから}$
 $1.5 \text{ (m)} \div 1.2 \text{ (m)} = 1.5 \text{ (倍)}$
 答え(1.5 倍)

- 5 夕方に、こんどは木のぼうを立てて、そのかげの長さをはかったところ、かげの長さは5.4mでした。これは、たてた木のぼうの長さの3.6倍です。木のぼうの長さは何mですか。(15点)

(式) $\square \times 3.6 = 5.4 \text{ (m) だから}$
 $5.4 \div 3.6 = 1.5 \text{ (m)}$
 答え(1.5 m)

- 6 緑と白のひもがあります。白のひもの長さを1とすると、緑のひもの長さは0.6の大きさにあたります。緑のひもの長さが3mのとき、白のひもの長さは何mですか。(15点)

(式) $\square \times 0.6 = 3 \text{ (m) だから}$
 $3 \text{ (m)} \div 0.6 = 5 \text{ (m)}$
 答え(5 m)

26 基本 小数のかけ算・わり算 何倍になるかを考えて 学習日

- 1 全体の面積が5000m²の公園があります。全体の0.6倍が広場で、広場の0.2倍が花だんの面積です。花だんの面積は何m²ですか。 (10点×2)



- ① □にあてはまる数をかきましょう。

花だんの面積は、全体の面積の 0.6 倍の 0.2 倍だから、

$$0.6 \times 0.2 = 0.12 \text{ 倍になります。}$$

- ② 式をかいて、答えを求めましょう。

$$(式) \quad 5000(m^2) \times (0.6 \times 0.2) = 600(m^2)$$

答え($600 m^2$)

- 2 次の割合を求めましょう。 (10点×2)

- (1) 0.8倍の0.7倍は、どれだけですか。

$$0.8 \times 0.7 = 0.56$$

答え(0.56 倍)

- (2) 2.8倍の2.5倍は、どれだけですか。

$$2.8 \times 2.5 = 7$$

答え(7 倍)

- 3 ある水族館で、今日の入館者数は450人で、全体の0.6倍が子どもでした。また、子どものうちの0.8倍は男の子でした。男の子は何人入館しましたか。 (10点)



- (式)

$$450(人) \times (0.6 \times 0.8) = 216(人)$$

答え(216 人)

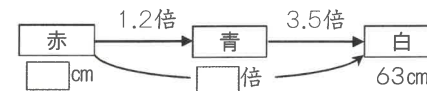
- 4 赤、青、白の長さのちがう3本のぼうがあります。その長さは、赤の1.2倍が青の長さ、青の長さの3.5倍が白の長さでした。

白のぼうの長さが63cmのとき、赤のぼうの長さは何cmですか。

(赤のぼうの長さが、白のぼうの長さの何倍になるのかを使って答えましょう。)

(13点)

赤の長さの (1.2×3.5) 倍が白の長さだから、



- (式)

$$63(cm) \div (1.2 \times 3.5) = 15(cm)$$

答え(15 cm)

- 5 大、中、小の3つのボールがあります。その重さは、中は小の1.5倍で、大は中の2.2倍でした。また、大の重さは151.8gでした。小の重さは何gでしたか。 (12点)

小の (1.5×2.2) 倍が大の重さだから、

- (式)

$$151.8(g) \div (1.5 \times 2.2) = 46(g)$$

答え(46 g)

- 6 公園で遊んでいる人数を調べると、公園全体の人数の0.5倍が広場にいる人数、広場にいる人数の0.7倍がしばふにいる人数でした。 (13点+12点)

- (1) 公園全体の人数が80人だとすると、しばふにいる人数は何人ですか。

- (式)

$$80(人) \times (0.5 \times 0.7) = 28(人)$$

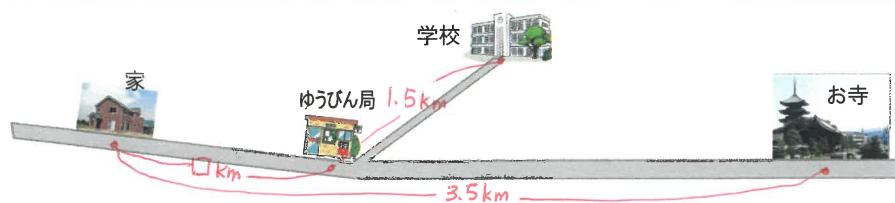
答え(28 人)

- (2) しばふにいる人数が21人だとすると、公園全体の人数は何人ですか。

- (式)

$$21(人) \div (0.5 \times 0.7) = 60(人)$$

答え(60 人)



- 1 次の(1), (2)で、家からゆうびん局までの道のりを□kmとして、式に表しましょう。
また、□がどんな計算で求められるか考えましょう。(12点×2)

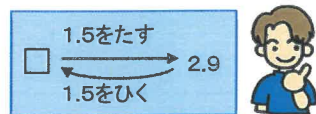
- (1) 家からゆうびん局に行き、そこから1.5kmはなれた学校まで行くと、道のりは2.9kmになります。家からゆうびん局までの道のりは何kmですか。

$$\text{(式)} \quad \square + 1.5 = 2.9$$

$$\square = 2.9 - 1.5$$

$$\square = 1.4$$

答え 1.4 km



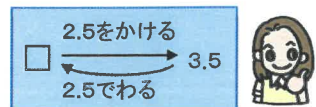
- (2) 家からお寺までの道のりは3.5kmで、家からゆうびん局までの道のりの2.5倍です。家からゆうびん局までの道のりは何kmですか。

$$\text{(式)} \quad \square \times 2.5 = 3.5$$

$$\square = 3.5 \div 2.5$$

$$\square = 1.4$$

答え 1.4 km



- 2 リボンを買ってきました。プレゼントをかざるのに1.5m使ったので、残りは7.5mになりました。はじめのリボンの長さは何mでしたか。
□を使った式に表して、□をもとめましょう。(12点)



$$\text{(式)} \quad \square - 1.5 = 7.5$$

$$\square = 7.5 + 1.5$$

$$\square = 9$$

答え (9 m)

- 3 黄色いロープがあります。1人に2.3mずつ配っていくと、ちょうど5人に配れました。はじめのロープの長さは何mでしたか。
□を使った式に表して、□をもとめましょう。(12点)



$$\text{(式)} \quad \square \div 2.3 = 5$$

$$\square = 5 \times 2.3$$

$$\square = 11.5$$

答え (11.5 m)

- 4 ある数を、□として式に表しましょう。また、□はどんな計算で求められますか。(8点×4)

- (1) ある数に4.1をたすと、7.3になります。

$$\left[\begin{array}{l} \square + 4.1 = 7.3, \quad \square = 7.3 - 4.1, \quad \square = 3.2 \end{array} \right]$$

- (2) ある数から2.7をひくと、3.9になります。

$$\left[\begin{array}{l} \square - 2.7 = 3.9, \quad \square = 3.9 + 2.7, \quad \square = 6.6 \end{array} \right]$$

- (3) ある数を0.6倍すると、4.8になります。

$$\left[\begin{array}{l} \square \times 0.6 = 4.8, \quad \square = 4.8 \div 0.6, \quad \square = 8 \end{array} \right]$$

- (4) ある数を3.5でわると、8になります。

$$\left[\begin{array}{l} \square \div 3.5 = 8, \quad \square = 8 \times 3.5, \quad \square = 28 \end{array} \right]$$

- 5 次の□は、どんな計算で求められますか。(5点×4)

① $\square + 2.9 = 7.5$

$$\left[\begin{array}{l} \square = 7.5 - 2.9 = 4.6 \end{array} \right]$$

② $\square - 0.8 = 9.3$

$$\left[\begin{array}{l} \square = 9.3 + 0.8 = 10.1 \end{array} \right]$$

③ $\square \times 1.6 = 9.6$

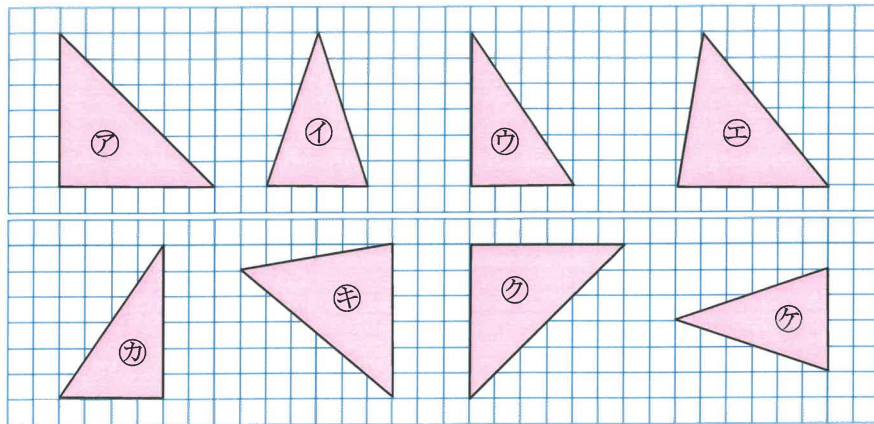
$$\left[\begin{array}{l} \square = 9.6 \div 1.6 = 6 \end{array} \right]$$

④ $\square \div 3.4 = 2.5$

$$\left[\begin{array}{l} \square = 2.5 \times 3.4 = 8.5 \end{array} \right]$$

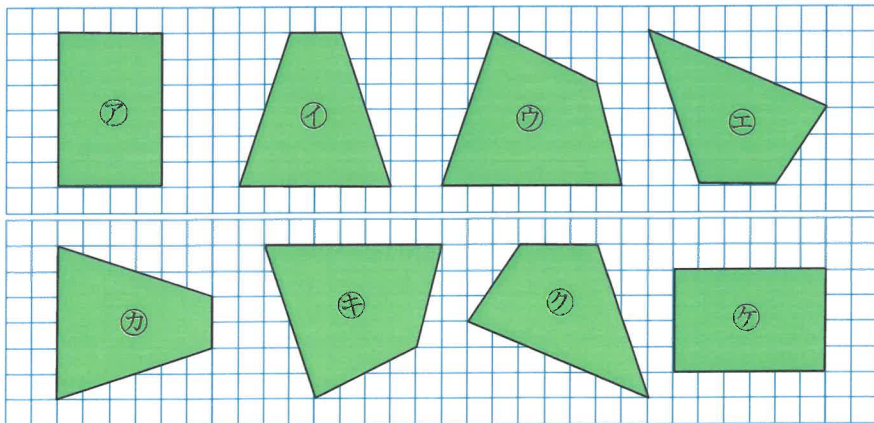


1 ㉗～㉕の三角形と形も大きさも同じ三角形を、㉙～㉟の中からそれぞれ選んで、記号で答えましょう。(4点×4)



㉗と[] ㉘と[] ㉙と[] ㉕と[]

2 ㉗～㉕の四角形と形も大きさも同じ四角形を、㉙～㉟の中からそれぞれ選んで、記号で答えましょう。(4点×4)



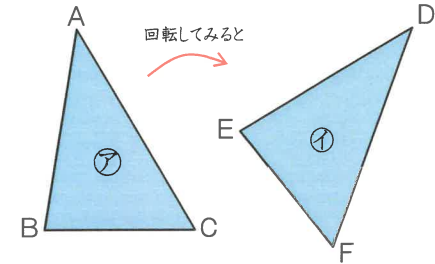
㉗と[] ㉘と[] ㉙と[] ㉕と[]

2つの図形がぴったり重なるとき、これらの図形は合同ごうどうであるといえます。



3 下の㉗と㉘の三角形は合同です。ぴったり重ねたとき、重なり合う頂点、辺、角を答えましょう。(4点×4)

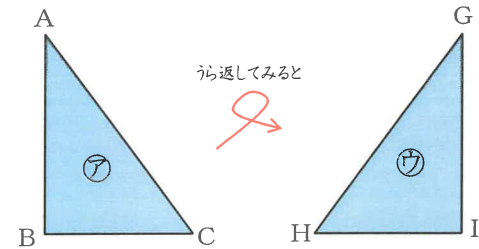
- (1) 頂点Bと 頂点[]
- (2) 頂点Dと 頂点[]
- (3) 辺ABと 辺[]
- (4) 角Cと 角[]



2つの合同な図形で、重なり合う頂点、辺、角を、それぞれ、**対応する頂点**、**対応する辺**、**対応する角**といいます。
合同な図形では、対応する辺の長さは等しく、対応する角の大きさも等しくなっています。

4 下の㉗と㉘の三角形は合同です。ぴったり重ねたとき、重なり合う頂点、辺、角を答えましょう。(4点×4)

- (1) 頂点Aと 頂点[]
- (2) 辺ACと 辺[]
- (3) 辺HIと 辺[]
- (4) 角Bと 角[]



5 下の2つの四角形は合同です。対応する頂点、辺、角をすべてかきましょ。(12点×3)

- (1) 対応する頂点 []
- (2) 対応する辺 []
- (3) 対応する角 []

